

平成29年度栃木県立高等学校
全日制課程入学者選抜における

「学校教育目標」・「目指す学校像」・「募集する生徒像」

及び

特色選抜の「定員の割合」・「出願するための資格要件」
「選抜の方法」・「その他、特記事項」
「選抜の手順等」

平成28年4月

栃木県教育委員会

	学 校 名	頁		学 校 名	頁
1	宇都宮	1	3 1	壬生	6 1
2	宇都宮東	3	3 2	佐野	6 3
3	宇都宮南	5	3 3	佐野東	6 5
4	宇都宮北	7	3 4	佐野松桜	6 7
5	宇都宮清陵	9	3 5	足利	6 9
6	宇都宮女子	1 1	3 6	足利南	7 1
7	宇都宮中央女子	1 3	3 7	足利女子	7 3
8	宇都宮白楊	1 5	3 8	足利工業	7 5
9	宇都宮工業	1 7	3 9	足利清風	7 7
1 0	宇都宮商業	1 9	4 0	真岡	7 9
1 1	鹿沼	2 1	4 1	真岡女子	8 1
1 2	鹿沼東	2 3	4 2	真岡北陵	8 3
1 3	鹿沼南	2 5	4 3	真岡工業	8 5
1 4	鹿沼商工	2 7	4 4	益子芳星	8 7
1 5	今市	2 9	4 5	茂木	8 9
1 6	今市工業	3 1	4 6	烏山	9 1
1 7	日光明峰	3 3	4 7	馬頭	9 3
1 8	上三川	3 5	4 8	大田原	9 5
1 9	石橋	3 7	4 9	大田原女子	9 7
2 0	小山	3 9	5 0	黒羽	9 9
2 1	小山南	4 1	5 1	那須拓陽	101
2 2	小山西	4 3	5 2	那須清峰	103
2 3	小山北桜	4 5	5 3	那須	105
2 4	小山城南	4 7	5 4	黒磯	107
2 5	栃木	4 9	5 5	黒磯南	109
2 6	栃木女子	5 1	5 6	矢板	111
2 7	栃木農業	5 3	5 7	矢板東	113
2 8	栃木工業	5 5	5 8	高根沢	115
2 9	栃木商業	5 7	5 9	さくら清修	117
3 0	栃木翔南	5 9			

本資料をご覧いただく方に

○「1 学校教育目標」・「2 目指す学校像」・「3 募集する生徒像」について

「1 学校教育目標」・「2 目指す学校像」・「3 募集する生徒像」については、「特色選抜」及び「一般選抜」共通の内容となります。

○「4 特色選抜の定員の割合」について

別に公示する学校・学科（系・科）の定員の30パーセント程度を上限とし、各学校・学科（系・科）ごとに定めています。ただし、栃木県立小山南高等学校のスポーツ科は50パーセント程度とし、中高一貫教育に係る併設型高等学校においては、募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の全部を合格内定者とする事ができる（特例による選抜）こととなっています。

○「5 特色選抜に出願するための資格要件」について

平成26年度入学者選抜から「推薦入学」が「特色選抜」に変更となったことから、中学校の「推薦書」は不要となります。

その代わりに、各高等学校が示した本項目に基づき、「特色選抜志願理由書」（以下「志願理由書」という。）を受検者自らが作成し、入学願書等とともに提出することになります。

○「6 特色選抜の方法」について

全ての高等学校において面接を行います。面接は、個人面接、集団面接及びそれらの併用のうちから、各学校・学科（系・科）の特色に応じて行います。

また、面接に加え、作文や小論文、学校独自検査（学校作成問題、口頭試問、実技等）のうちから、各学校・学科（系・科）の特色に応じたものを選択して実施します。

○「7 その他、特色選抜における特記事項」について

「特色選抜」に志願する際に参考となる事項を掲載しています。

○「8 特色選抜における選抜の手順等」について

入学者の選抜は、中学校長から送付された調査書、志願理由書その他必要な書類、面接、更に各高等学校が選択して実施する作文、小論文、学校独自検査（学校作成問題、口頭試問、実技等）の結果等を資料とし、各高等学校の教育を受けるに足る能力、適性等を判定して行います。

【資料の取扱い】については、調査書や志願理由書をはじめ、各高等学校で実施する検査によって得られる資料それぞれについて、その評価方法を記載しています。また、【選抜の手順】については、合格内定者を選抜する順序を記載しています。

栃木県立宇都宮高等学校

所在地	〒320-0846 栃木県宇都宮市滝の原3丁目5-70 TEL 028-633-1426 FAX 028-637-7550
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiya/



1 学校教育目標

全人教育をとおして調和のとれた人格の完成を目指し、新しい社会を創造しその担い手となる人物を育成する。

2 目指す学校像

- すべての教科に全力で取り組み、真理探究の態度を育てる学校
- 心身ともに健やかで、自他の敬愛と協力を重んじる態度を育てる学校
- 正しい判断力とリーダーシップを身に付け、自らの規範に従い主体的に行動する態度を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 自らの可能性を強く意識し、知的探究心に富んだ生徒
- (2) 積極的に部活動や生徒会活動などに取り組み、仲間と切磋琢磨する生徒
- (3) 未来を切り拓くため、理想をもって自ら考え行動する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 10%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校での学習に適応できる十分な学力を身に付けており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 中学校における特別活動など、あるいは校外での勤労生産・奉仕・社会活動などの分野で、自発的かつ長期的に活動し、個人もしくは集団のリーダーとして、その活動が客観的に極めて高く評価される実績を有しており、入学後も積極的に活動を継続する意志のある者
- (2) 中学校での文化活動、スポーツ活動などにおいて、以下に示されるもの以上の成績あるいは実績を有していること。さらに、入学後もその活動を生かし、本校の教育活動において積極的かつ継続的に活動する意志のある者

ア 文化活動

県大会・コンクールなどで、個人として3～4位以上に相当する成績を収めた者、あるいは同等の成績を収めた団体の中心として活躍した者

イ スポーツ活動

県大会で、個人として6位以上の成績を収めた者、あるいは8位以上の成績を収めたチーム・団体の中心として活躍した者、及び中学校体育連盟の優秀選手、有望選手(奨励賞受賞者)としての選出を受けている者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
小論文	時間60分 字数500～700字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件に該当する実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に審議し、総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2、3の評価がいずれも優秀である者で、【資料の取扱い】の4の評価が優秀または良好である者を対象とし、合格内定者を選抜する。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮東高等学校

所在地	〒321-0912 栃木県宇都宮市石井町3360-1 TEL 028-656-1311 FAX 028-656-7540
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyahigashi/nc2/



1 学校教育目標

- 博く深く知識の修得に努め、自主積極的に事物を究明し、正しい判断力を養う。
- 心身を鍛練して、不撓不屈、堅忍持久、活動的にして、実践力に富む徳性を養う。
- 自他の敬愛と相互協力の理念に徹し、責任を重んじ規律を守り、協調融和の精神を養う。
- 自己を育んだ一切の他力に深く思いを致し、感恩奉仕の信情を高める。

2 目指す学校像

中高一貫教育校として、次の生徒を育成する学校

- 授業第一主義による確かな学力と、読書活動や教養講座などによる深い教養によって、人間性豊かで社会の発展に貢献できる生徒
- 科学的な見方や考え方を身に付けることによって、新しい知識の創造に貢献できる生徒
- 豊かな自己実現を目指すキャリア教育や、気力・体力の涵養のための特別活動の充実によって、未来を切り拓く意思と実践力を身に付け、リーダーとして活躍できる生徒

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)(2)の両方に該当する生徒

- (1) 学習意欲が強く、将来について高い目標をもつ生徒
- (2) 学校行事・生徒会活動・部活動など高校生活に積極的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の全部

※中高一貫教育に係る併設型高等学校として、特例による選抜を適用する。

5 特色選抜に出願するための資格要件

高い向学心をもち、自主的精神とリーダー性に富む生徒で、次の(1)(2)の両方に該当する者

- (1) 学習成績が優秀で、大学進学へ向けての高い目標と強い意志をもっている者
- (2) 学校行事・生徒会活動・部活動などに積極的に参加してきた者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	集団面接 時間 15分程度
学校独自検査	学校作成問題（国語・数学・英語） 時間 各教科40分

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・本校は、中高一貫教育に係る併設型高等学校として、特例による選抜を実施する。

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認に用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計し、200点満点に換算する。
- 3 面接は、段階評価を行う。
- 4 学校作成問題は、各教科100点満点で採点する。(合計300点満点)

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2及び4の合計点の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)で、面接の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮南高等学校

所在地	〒321-0123 栃木県宇都宮市東谷町660-1 TEL 028-653-2081 FAX 028-653-7050
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaminami/nc2/



1 学校教育目標

校 訓 篤学 ・ 進取 ・ 自律 ・ 敬愛
教育目標

- 生きる意欲にあふれた自らの生に積極的に挑む生徒を育てる。
- 自ら考え判断し場に応じた適切な行動を選択できる生徒を育てる。
- 自己や自己が属する集団の課題に主体的に取り組む生徒を育てる。
- 他者とのよりよい人間関係を自ら構築しようと努める生徒を育てる。

2 目指す学校像

- 志をはぐくみ、自立する力を高められる学校
- 豊かな人生を送るために必要な知識を有意義に学べる学校
- 伝統や文化を理解し、誠実な人間として成長できる学校
- 地域社会に貢献する、グローバルな人材が育つ学校

3 募集する生徒像

本校の校訓・教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 教科学習において明確な目的意識をもち、自己実現に向けて意欲的かつ継続的に努力できる生徒
- (2) 運動部活動や文化部活動、生徒会活動などに積極的に取り組み、自己の向上を目指し粘り強く活動できる生徒
- (3) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣がしっかりと身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) スポーツ、文化活動、生徒会活動などにおいて自信をもって誇れる活動内容を有し、本校入学後それらの活動を継続し活躍が大いに期待される者で、本校での教科学習に対応できる学力を有する者
- (2) 教科学習において上位レベルの成績を有し、かつ国語・数学・英語のいずれかの科目で特に優秀な成績を修めた者で、大学進学という明確な進路目標をもち、本校入学後進路実現に向かって意欲的に学習に取り組める者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成27年度県高体連指定運動部（競技：水泳部（飛び込み）、バドミントン部（男））

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
 - ② 第1学年から第3学年までの国語、数学、外国語の「学習の記録」の評定をそれぞれ合計する。（各15点満点）
- 3 調査書の点数化されない部分については、中学時代のスポーツ、文化活動、生徒会活動などの活動内容について段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】2①の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の90%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の90%以内にある者）について、【資料の取扱い】3の評価が高い順に、各段階ごとに【資料の取扱い】2①の点数の高い者から審議し、面接・小論文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象に、【資料の取扱い】の2①の順位が特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、全ての受検者）について、2②のいずれかで高得点を持ち、面接・小論文の評価がともに良好な者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮北高等学校

所在地	〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町606 TEL 028-663-1311 FAX 028-660-4726
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakita/nc2/



1 学校教育目標

人間性豊かで、我が国の伝統・文化を理解し、国際感覚をもって社会で活躍する人材を育成する。

2 目指す学校像

教育目標を実現するために、以下のような生徒の育成を目指す。

- 高い志をもつ生徒
目的意識をもち、目標達成のために果敢に挑戦する生徒
- 全力を尽くす生徒
学習・部活動などさまざまな活動に^{たくま}逞しく積極的に取り組む生徒
- リーダーとなる生徒
規範意識と倫理観をもち、リーダーシップを発揮する生徒
- 国際人の資質をもつ生徒
我が国の伝統・文化を深く理解し、国際的視野をもった生徒

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 全教科にわたり優れた成績を収め、意欲的に学習に取り組む生徒
- (2) 生徒会活動、部活動、学校行事などに積極的に取り組み、自分の役割をきちんと果たす生徒
- (3) リーダーとして活躍できる資質を有する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 10%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び学習習慣を身に付けており、次の(1)を満たしたうえで(2)の①から③までのいずれか(②においては、アからウのいずれか)に該当する者

- (1) 本校を第一志望とし、中学校で全教科にわたり優秀な成績を収めた者
- (2) ① 学業面のリーダーとしての資質を有する者(中学校で全教科にわたり極めて優秀な成績を収めた者)
- ② 中学校在学時の部活動等において優れた実績を有する者
 - ア 部活動または校外でのスポーツ活動や文化活動を継続的に行い、県大会以上で優れた成績を収め、本校入学後も当該部活動あるいは活動を継続する意志のある者
ただし、団体部活動あるいは団体活動においては中心メンバーとして活躍した者
 - イ 生徒会長あるいは継続的に行った校外の社会活動(ボーイスカウト、ボランティア活動等)のリーダーを務め、優れたリーダーシップを発揮した実績を有し、本校入学後も当該活動を継続する意志のある者
 - ウ 県レベル以上の学術的または芸術的展覧会、コンクール、コンテスト等において優れた成績を収めた者
- ③ 英語に優れた資質(英検準2級以上またはそれに相当する資格)を有する者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する（135点満点）。
- 3 資格要件の(2)については段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の3の評価が極めて優秀な受検者を対象とし、2の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の上位80%以内（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内）にあり、4の評価がいずれも優秀以上である者を合格内定とする。

第2次審議

【資料の取扱い】の3の評価が極めて優秀な受検者を対象とし、2の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の上位80%以内（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内）にあり、4の評価がいずれも良好以上である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮清陵高等学校

所在地	〒321-3236 栃木県宇都宮市竹下町908-3 TEL 028-667-6251 FAX 028-667-7970
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryu/nc/



1 学校教育目標

- 豊かな思考力に支えられる創造的な知性をもつ生徒の育成
- 強い意志力から生まれる自律的な精神をもつ生徒の育成
- 知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成

2 目指す学校像

- 一人一人の進路実現に向けた、きめ細やかな進路指導と充実した学習指導に取り組む学校
- 規範意識を高め、社会性と自ら進んで行動する力を伸長させることに努める学校
- 特別活動の充実を図り、心身の健康を養い思いやりや協調性をもつ生徒を育成する学校
- 現代社会の変化に対応できる教養を高めるために、科学技術リテラシー教育を推進する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的な生活習慣及び中学校までの基礎学力を身に付けており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学習に対して目的意識をもち、意欲的に取り組んでいける生徒
- (2) 部活動・生徒会活動・学校行事などに対して目的意識をもち、一生懸命に取り組んでいける生徒
- (3) 科学・技術に関する学習や研究活動に対して興味・関心をもち、積極的に取り組んでいける生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校への志望理由が明確で、基本的な生活習慣を身に付けており、本校での学習に対応できる学力を有し、次の要件のいずれかに該当する者

- (1) 国語、社会、数学、理科、外国語の5教科の学習成績が優れており、大学への進学を目指し意欲的に学習に取り組んでいける者
- (2) 中学時代に、スポーツ活動や文化活動に継続して熱心に取り組んだ者、または生徒会役員として中心となり活躍した者で、入学後もそれらの活動や本校の部活動に一生懸命に取り組んでいける者
- (3) 「数学」・「理科」の学習成績が特に優れており、入学後もその能力を伸長させ、学習や研究活動などに積極的に取り組んでいける者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間50分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・本校は、科学技術リテラシー教育を教育内容の特色の一つとしており、創設以来、学校設定教科「科学技術」を設け取り組んでいる。

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択科目を除く）を合計（135点満点）する。
 - ② 第1学年から第3学年までの国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」の評価を合計（75点満点）して段階評価を行う。
 - ③ 「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」における資格要件に該当する項目について、段階評価を行う。
 - ④ 第1学年から第3学年までの数学、理科の「学習の記録」の評価を合計（30点満点）して段階評価を行う。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、合格内定者を選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の①の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の60%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の60%以内にある者）から、【資料の取扱い】の2の②、③、④のいずれかの評価において、優秀・良好・適性がある者で、面接・作文の評価が良好または適性がある者を対象とし、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に判断し、合格内定者を選抜する。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2の①の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は全ての受検者）から、【資料の取扱い】の2の②、③、④のいずれかの評価において、優秀・良好である者で、面接・作文の評価が良好または適性がある者を対象とし、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に判断し、合格内定者を選抜する。

第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮女子高等学校

所在地	〒320-0863 栃木県宇都宮市操町5-19 TEL 028-633-2315 FAX 028-637-7630
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyajoshi/nc2/



1 学校教育目標

歴史と伝統を尊重し、個性の伸長をはかりながら視野を広め、社会に貢献する人材の育成を目指します。

2 目指す学校像

「白百合よ、貴きをめざせ」

- (1) 自己実現を図るために不可欠な高い学力を育成します……《知》
- (2) 自他を思いやる心豊かな人間性を育成します……《徳》
- (3) 未来を逞しく生き抜く健全な心身を育成します……《体》

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのすべてに該当する生徒

- (1) 全教科にわたり優れた成績を収め、旺盛な知識欲と探究心をもち、入学後も高い学力を身に付けることが期待できる生徒
- (2) 進路に対する明確な目的意識をもち、その実現に向けて努力を続けることができる生徒
- (3) 学校内外における諸活動(学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動など)に積極的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 10%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

次の(1)から(3)までの全てに該当する者

- (1) 学習面で顕著な成果を上げた者、かつ知的関心が極めて高い者
- (2) 入学後も意欲的に学習に取り組み、将来さらに高度の教育や専門分野の教育を受けることを希望するなど、明確な目的意識をもつ者
- (3) 学校内外における諸活動について、以下に示したいずれかの実績を有する者
 - ① 文化的・スポーツ的な活動
文化的な活動またはスポーツ的な活動において、県以上の大会やコンクールで極めて優れた成績・実績を収めた者
 - ② 生徒会活動
生徒会の中心となって活動した実績を有する者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度(口頭試問を含む。)
小論文	時間50分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年から第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計し、段階評価を行う。
また、点数化されない部分については、活動の規模や実績の程度に応じて段階評価する。
- 3 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

資格要件を満たす者の中から、特色選抜の定員の範囲内で、次の各段階の順に総合的に選抜する。

第1次審議

調査書、面接、小論文の評価がいずれも極めて優秀である者を合格内定者とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、調査書、面接、小論文の評価のうち、いずれかが極めて優秀であり、かつそれ以外の評価が極めて優秀または優秀である者の中から合格内定者を選抜する。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮中央女子高等学校

所在地	〒320-0072 栃木県宇都宮市若草2丁目2-46 TEL 028-622-1766 FAX 028-627-7870
学 科	普通科、総合家庭科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyachuojooshi/nc/



1 学校教育目標

社会の発展に貢献する人間性豊かな女性の育成を目指します。
—よき社会人、よき職業人、よき家庭人を育成します—

2 目指す学校像

- 総合家庭科、普通科の二つの学科がある特色を活かし、リーダーとして、幅広い分野で社会の発展に貢献できる人材を育てます。
- 緑に恵まれた閑静な学舎で、礼儀正しく、人や環境を思いやる豊かな心をもった生徒を育てます。
- 自分と社会をしっかりと見つめ、自分の進路を積極的に切り拓く生徒を育てます。

3 募集する生徒像

本校の教育目標を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒
(1) 学習や部活動などに意欲的に取り組むことができる生徒
(2) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合家庭科 20%程度
普通科 10%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

普通科に出願するにあたっては、次の(1)(2)のすべてに該当する者

総合家庭科に出願するにあたっては、次の(1)(2)(3)のすべてに該当する者

- (1) 本校での学習に十分適応できる基礎学力を有し、高校入学後も意欲的に教科学習などに取り組む強い意志をもつ者
- (2) 中学校在学時に、運動部活動や文化部活動、又は校外におけるスポーツ活動や文化的活動を継続的に行い、その活動で県大会や県コンクールで入賞するなどの優れた成績を上げ(ただし、団体活動においては中心メンバーとして活躍していること)、さらに、その実績を生かして、本校での部活動に積極的に取り組む強い意志をもつ者
- (3) 総合家庭科を志望する動機・理由が明確・適切であり、総合家庭科に対する適性や興味・関心を有する者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分、志願理由書及び面接の結果から、部活動等の実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、それぞれ段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分(特に、部活動等の実績)を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

全ての受検者のうち、【資料の取扱い】の2、3及び4のそれぞれの評価が、優秀である者、または良好である者、もしくは適性があると認められた者を対象とし、合格内定者を選抜する。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮白楊高等学校

所在地	〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉8丁目2-1 TEL 028-661-1525 FAX 028-660-4540
学 科	農業経営科、生物工学科、食品科学科、農業工学科、 情報技術科、流通経済科、服飾デザイン科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyahakuyo/nc2/



1 学校教育目標

一人ひとりの個性を伸ばし、創造性に富む豊かな人間性を育て、明るく健康で、幅広い知識と技術・技能を身につけた産業人を育成する。

2 目指す学校像

- 専門的な知識・技能の習得と多様な選択授業や研究活動をとおして、幅広く深みのある専門教育が実現できる学校
- 専門教育を踏まえ、上級学校への進学、関係企業への就職等が充実している学校
- キャリア教育や組織的な生徒指導をとおして豊かな人間性をはぐくみ規律ある態度を養う学校
- 地域との交流や研究活動をとおして地域の活性化に貢献できる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標、目指す学校像を十分に理解し、本校を強く志望する生徒で、以下に該当する生徒

- 学科に対する興味・関心が高く、明確な目的意識をもって、意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 部活動・生徒会活動などの特別活動や、ボランティア活動・地域交流活動などに積極的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

全学科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と本校の学習に対応できる基礎学力を身に付けた者で、次の(1)に該当する者、または(1)及び(2)（ア、イ、ウのいずれか）の両方に該当する者

(1) 学科資格要件

【農業経営科】

植物の栽培や家畜の飼育に興味・関心のある者

【生物工学科】

動物や植物、微生物の実験・研究に興味・関心のある者

【食品科学科】

食品の成分や製造・加工、流通に興味・関心のある者

【農業工学科】

環境保全や農業土木関係に興味・関心のある者

【情報技術科】

ものづくり、情報技術に興味・関心があり、工業のスペシャリストを目指す者

【流通経済科】

流通経済、商業全般に興味・関心があり、商業のスペシャリストを目指す者

【服飾デザイン科】

被服製作、家庭科教育に興味・関心のある者

(2) 特別活動等資格要件

ア【部活動等】

中学校在学時に、部活動等において県大会以上で優れた実績を有し、本校入学後も活動を継続する意志のある者（団体活動においては中心的メンバーで活躍した者）

イ【ボランティア活動、生徒会活動等】

中学校在学時に、ボランティア活動や生徒会活動等において優れた実績を有し、本校入学後も活動を継続する意志のある者（団体活動においては中心的メンバーで活躍した者、生徒会活動においては会長、副会長）

ウ【その他】

中学校在学時に、校外での活動（スポーツ・文化活動）において、県以上の大会やコンクールなどで優れた実績を有し、本校入学後も活動を継続する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 15分程度 （学科に関する口頭試問を含む。）
小論文	時間 50分 字数 500字～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び小論文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

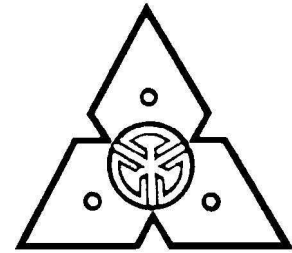
【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内の者）で面接・小論文の評価がともに優秀である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮工業高等学校

所在地	〒321-0198 栃木県宇都宮市雀宮町52 TEL 028-678-6500 FAX 028-678-6600
学 科	機械システム系（機械科、電子機械科） 電気情報システム系（電気科、電子情報科） 建築デザイン系（建築デザイン科） 環境建設システム系（環境設備科、環境土木科）
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyakogyo/



1 学校教育目標

豊かな人間性、確かな技術・技能を身につけ、将来の産業界を担う技術者を育成する。

2 目指す学校像

- 先端的な科学技術や工業技術に対応できる資質と意欲をもつ生徒を育成する学校
- 努力を惜しまず、真摯にもものづくりに取り組むことができる生徒を育成する学校
- 国際的な視野をもち、リーダーシップを発揮して社会に貢献できる生徒を育成する学校
- 心身ともに健康で、高い倫理観と責任感、思いやりの心をもつ生徒を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解している生徒で、本校を強く志望し、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)までの全てに該当する者

- (1) 志望する系(学科)に対する興味・関心があり、学ぶ意欲が高い生徒
- (2) ものづくりに関心をもち、将来工業技術者として活躍したい生徒
- (3) 部活動や資格取得などに、積極的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

機械システム系	20%程度
電気情報システム系	20%程度
建築デザイン系	20%程度
環境建設システム系	20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

募集する生徒像に合致しており、本校での学習に対応できる基礎学力が身に付いている者で、次の

- (1)又は(2)のいずれかに該当する者
 - (1) 数学・理科が得意で、入学後は工業技術者を目指し、意欲的に学習する者
 - (2) スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績を上げ、入学後も積極的に活動する者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ①「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)
 - ②「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の数学・理科の評定(選択教科を除く)を合計し、段階評価を行う。(30点満点)また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)を対象とし、数学・理科の評価が良好な者、または、スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績があると認められる者のいずれかに該当し、面接・作文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2の①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、全ての受検者)を対象とし、数学・理科の評価が優秀な者、または、スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績があると認められる者のいずれかに該当し、面接・作文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立宇都宮商業高等学校

所在地	〒320-0014 栃木県宇都宮市大曾3丁目1-46 TEL 028-622-0488 FAX 028-627-7871
学 科	商業科、情報処理科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyashogyo/nc2/



1 学校教育目標

情操豊かでたくましさと創造力をもつ、ビジネスリーダーを育成する。

2 目指す学校像

- 全校挙げて資格取得に取り組み、専門的知識・技能を習得させる学校
- キャリア教育・進路指導の充実により、就職にも進学にも強い学校
- 活気ある特別活動により、自主的・自律的態度とあきらめない強い心を育てる学校
- 礼儀正しく、共生の心をもって進んで社会に貢献する力を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で次の(1)から(5)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 将来のキャリアプランと商業を学ぶ明確な目的意識を持つ生徒
- (2) 学習や部活動等に対し、意欲的に努力できる生徒
- (3) 商業や英語をはじめとする資格取得に強い意欲をもつ生徒
- (4) コンピュータに興味や関心があり情報処理能力の向上に強い意欲をもつ生徒
- (5) あらゆる場面においてリーダーシップを発揮できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

商業科 30%程度
情報処理科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

人物に優れ、基本的な生活習慣と本校での学習に対応できる基礎学力が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 本校の商業科または情報処理科に対する興味・関心、適性を有し、学科を志望する動機、理由が明白で適切である者
- (2) 部活動、ボランティア活動などの特別活動や資格取得において優れた実績を有する者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間45分 字数400～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。
 - A…面接・作文の評価が優秀である者
 - B…面接・作文の評価において適性があると認められた者
 - C…適性がないと判断された者
- 4 資格要件は調査書・面接で確認して、評価する。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

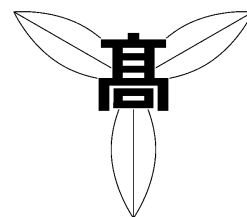
本校での資格要件を満たす者で、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者、もしくは、特別活動や資格取得において優れた実績を有し高校入学後も継続しておこなう者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）について、面接・作文の評価が適性があると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者の中で、特に資格要件に該当する事項が顕著な者について、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数、面接・作文の評価を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立鹿沼高等学校

所在地	〒322-0043 栃木県鹿沼市万町960 TEL 0289-62-5115 FAX 0289-65-7601
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kanuma/nc/



1 学校教育目標

自主自律の精神に富み、心豊かで、郷土及び社会の発展に貢献できる人間を育成する。

2 目指す学校像

- 学習指導の充実に努め、生徒一人一人の学力向上と進路希望の実現を図る学校
- 自他を愛する豊かな人間性を培い、協調性に富む生徒を育てる学校
- 強健な身体と不屈の精神をもつ、志の高い生徒を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の学校教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する志の高い生徒

- (1) 優れた学力と明確な進路意識を有し、意欲的に学習に取り組む生徒
- (2) 文化・スポーツ・社会活動のいずれかの分野において優れた資質・意欲を有し、本校での学習に
適応できる学力を有する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校での学習に適応できる学力を有し、人物的にも優れ、本校入学後は積極的に教科学習や特別活動などに取り組むことができる者で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が特に優秀で、大学進学という明確な進路目標を持ち、本校入学後も学習活動に励む意欲がある者
- (2) 文化・スポーツ・社会活動のいずれかの分野において優れた資質を有し、本校入学後もこれらの活動に参加する意欲がある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
小論文	時間50分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件の(2)に該当する実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に審議し、総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2、3の評価のいずれも特に優秀である者で、4の評価が優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

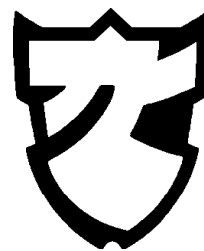
第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2の評価が特に優秀、優秀、または良好である者を対象とし、【資料の取扱い】の2、3の評価のいずれかが特に優秀である者で、4の評価が優秀または良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立鹿沼東高等学校

所在地	〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡2050 TEL 0289-62-7051 FAX 0289-65-7471
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kanumahigashi/nc/



1 学校教育目標

校 訓：流汗悟道

教育方針：人格を尊重し、相互信頼の心情を深め、社会連帯の信念に基づき、郷土・国家・国際社会の発展に寄与できる人材を育成する。

2 目指す学校像

文武両道を貫き、進学校として地域から信頼され、期待される学校

特色：○ 生徒一人一人に学習活動と部活動を両立させることをとおして、ものの見方、考え方を深めさせ、目標の実現に粘り強く努める姿勢を育てます。

○ 多様な学校行事に積極的に参加させることをとおして、自他の存在を尊重し、協同する姿勢を育てます。

○ 生徒一人一人へのきめ細かな指導をおして、明確な進路意識と、独立・共生の心をもって国際社会に対応する心構えを育てます。

3 募集する生徒像

本校の教育目標を理解し、本校への進学を強く希望するとともに、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

(1) 学習や部活動など、何事に対しても積極的に継続して取り組む意欲を有する生徒

(2) 集団の中で、それぞれの状況に応じてリーダーシップを発揮する意志を有する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校で身に付けるべき基礎的な学力と基本的な生活習慣を身に付けた生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

(1) 自分の将来について明確な目標をもち、本校入学後も積極的に学習に取り組む意志がある者

(2) 部活動・生徒会活動・ボランティア活動など校内外の活動に積極的に参加する意志がある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間50分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の50%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の50%以内にある者）で、面接・作文の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立鹿沼南高等学校

所在地	〒322-0524 栃木県鹿沼市みなみ町8-73 TEL 0289-75-2231 FAX 0289-75-1420
学 科	普通科、食料生産科、環境緑地科、ライフデザイン科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kanumaminami/nc/



1 学校教育目標

確かな学力と勤労意欲に富み、自己実現を図り社会の期待を担える心豊かな人材を育成する。

2 目指す学校像

- 進路希望や興味・関心に応じ、普通教育に関する科目や専門教育に関する教科・科目を選択して学習でき、幅広い進路希望が実現できる学校
- キャリア教育や地域連携・地域貢献活動を推進し、職業意識が高く、自然や郷土を愛し、地域社会に貢献できる生徒を育てる学校
- きめ細かな指導を行い、一人一人の学力を高め定着させ、課題を積極的に解決しようとする意欲のある生徒を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 学習面はもとより、将来を見すえた資格取得にも積極的に挑戦するなど、常に向上心をもって取り組み、あきらめず努力を続けることができる生徒
- (2) 部活動や生徒会活動・ボランティア活動・研究活動などに、意欲的・継続的に取り組むことができる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科	20%程度
食料生産科	20%程度
環境緑地科	20%程度
ライフデザイン科	20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、部活動・特別活動・地域との交流活動などに積極的に取り組む意志があり、志願する科の(1)から(3)までのいずれかに該当する者。

【普通科】

- (1) 自己の実現を目指し、4年制大学や専門教育機関などへの進学などを目標とし、向上心をもって努力しようとする者
- (2) 本校の普通科における学習（総合選択制として教科「農業」・「家庭」の学習を含む）に興味・関心があり、学んだことを将来の進路に結びつけたいという意志がある者
- (3) 学力を伸ばしたり、資格取得・各種検定などに積極的に挑戦したいという意欲のある者

【食料生産科】

- (1) 作物の栽培や家畜の飼育・食品などに興味関心があり、食料生産科の学習内容を学ぶ明確な目的をもち、積極的に学ぶ意欲を持つ者
- (2) 資格取得や技能検定・競技会などに積極的に取り組む意志のある者
- (3) 農業や畜産、食品、生命科学分野に関わる4年制大学・専門教育機関などへ進学したり、関連した産業に就職する意志をもち、向上心をもって努力しようとする者

【環境緑地科】

- (1) 環境保全や森林維持管理、花や樹木の育成や庭づくりなどに興味・関心があり、環境緑地科の学習内容を学ぶ明確な目的をもち、積極的に学ぶ意欲をもつ者
- (2) 資格取得や技能検定・競技会などに積極的に取り組む意志のある者
- (3) 環境関係、農林業、園芸、生命科学分野に関わる4年制大学・専門教育機関などへ進学したり、関連した産業に就職する意志をもち、向上心をもって努力しようとする者

【ライフデザイン科】

- (1) 食生活・衣生活・保育・福祉などに興味・関心があり、ライフデザイン科の学習内容を学ぶ明確な目的をもち、積極的に学ぶ意欲を持つ者
- (2) 資格取得や技能検定・競技会などに積極的に取り組む意志のある者
- (3) 食品産業・看護・保育・食生活・衣生活・ヒューマンサービス分野に関わる4年制大学や専門教育機関などへの進学したり、関連した産業に就職する意志をもち、向上心をもって努力しようとする者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	集団面接 時間20分程度
作 文	時間40分 字数400～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の資料として用いる。
- 2 調査書は、次のように評価する。
 - ①「各教科の学習の記録」は、各学年の評定を合計する。(135点満点)
 - ②「特別活動の記録」、基本的生活習慣を含む「行動の記録」の評価は、段階的に行う。
 - ③「総合的な学習の時間の記録」、「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」は、総合的な評価をする際に活用する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者)で【資料の取扱い】2②③の事項と面接・作文の評価から、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を、合格内定者として選抜する。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立鹿沼商工高等学校

所在地	〒322-0049 栃木県鹿沼市花岡町180-1 TEL 0289-62-4188 FAX 0289-63-0710
学 科	情報科学科、商業科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kanumashoko/nc2/



1 学校教育目標

校 訓：「自主創造」「和親協力」「誠実勤敏」

教育目標：身体を鍛え学習に励み、豊かな教養と人間尊重の精神とを身につけた、国際的視野をもつ職業人を育てる。

2 目指す学校像

- キャリア教育の充実により、地域産業を担い、地域社会に貢献できる生徒を育成する学校
- 専門教育の充実により、就職にも進学にも強い、進路実現ができる学校
- 専門的知識・技能を習得させるため、習熟度別指導や少人数指導などの採用により一人一人にきめ細かな指導をする学校
- 部活動や特別活動に意欲的に取り組ませることにより、心身ともに健康な生徒を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)から(5)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 将来の進路目標をもち、その実現に向けて努力する生徒
- (2) 学習に関する意欲が高く、各種資格・検定試験に向けて挑戦しようという意志がある生徒
- (3) 部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに意欲的に取り組み、自己を高めるとともに社会に貢献しようとする生徒
- (4) 情報科学科においては、コンピュータ技術の基礎・基本や、ものづくりのための工業的な技術・技能の習得に、明確な目的意識をもって取り組む意欲と基礎学力を有する生徒
- (5) 商業科においては、ビジネス分野（簿記会計、情報処理、流通経済）に興味関心があり、明確な目的意識をもって学習に取り組む意欲と基礎学力を有する生徒

4 特色選抜の定員の割合

情報科学科 20%程度
商業科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と本校での学習に対応できる基礎学力が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 希望する学科の学習に強い興味・関心をもち、学習内容を理解し、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 中学校時代に部活動、生徒会活動などにおいて優れた実績をもち、本校入学後は学習と両立させながらそれらの活動を継続し、活躍できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間45分 字数400～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は「各教科の学習の記録（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

資格要件を満たす者の中から次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

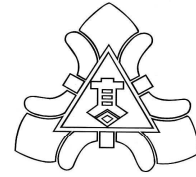
【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価が優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立今市高等学校

所在地	〒321-1277 栃木県日光市千本木432 TEL 0288-22-0148 FAX 0288-22-7633
学 科	総合学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/imaichi/nc2/



1 学校教育目標

生徒一人ひとりの進路、適性、能力に応じたきめ細かな指導を展開し、自主性の育成と個性の伸長を図り、生涯にわたって自ら学び、相互に敬愛・協力し、地域社会と文化国家さらには人類の発展に寄与できる、健康でかつ心豊かな人間を育成する。

2 目指す学校像

- 総合学科の特性を生かしたきめ細かな指導をとおして、自らの進路を切り拓いていける人間を育てる学校
- 適性や能力に応じたわかりやすい授業をとおして、十分な学力を身に付けさせる学校
- 充実した特別活動や活発な部活動をとおして、健康でかつ心豊かな人間を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標及び目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 総合学科の特性を理解し、自己の進路や高校生活に明確な目標をもつ生徒
- (2) 礼儀正しく思いやりがあり、社会や学校のルールを尊重する生徒
- (3) 現状に満足することなく、学習や部活動に励み、より高みを目指す意欲のある生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合学科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

総合学科の特性を生かして努力する意欲と本校の学習に適応できる学力をもっており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が優秀で将来の進路目標が明確な者
- (2) 運動部、文化部などにおいて、その活躍が顕著であり、本校入学後も、それらの活動に積極的に取り組む意欲のある者
- (3) 校内・校外の諸活動において継続した活動を行い、優れたリーダーシップを発揮し、本校入学後も活躍が期待できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間50分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書については下記のように取扱う。
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計し、段階評価を行う。（135点満点）
 - ② 第1学年から第3学年までの国語・数学・外国語の評定を合計し、段階評価を行う。（45点満点）
 - ③ 「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」における資格要件に該当する項目について、段階評価を行う。
- 3 面接及び作文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の評価の①、②、③のいずれかが優秀であり、かつ【資料の取扱い】の3の評価も優秀である者から、本校の教育を受けるに足る能力、適性があると認められる者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、【資料の取扱い】の2及び3の評価が優良または良好である者から、本校の教育を受けるに足る能力、適性があると認められる者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、【資料の取扱い】の2及び3の評価から総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立今市工業高等学校

所在地	〒321-2336 栃木県日光市荊沢615 TEL 0288-21-1127 FAX 0288-22-2444
学 科	機械科、電気科、建設工学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/imaichikogyo/nc2/



1 学校教育目標

健全な心身 たくましい実践力 豊かな創造性 をもった工業人の育成

2 目指す学校像

- 地域から信頼され、社会に貢献できる人材を育成する学校
- 規範意識や道徳心を養い、社会を生き抜く確かな学力を育成する学校
- 工業の基礎基本となる知識・技能を習得し、技術者倫理を身に付け、社会変化に適応できる工業人を育成する学校

3 募集する生徒像

明確な進路目標をもち、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 基本的な生活習慣および、中学校までの基礎学力を身に付けており学習の意欲が高い生徒
- (2) 志望する学科の特長を理解し、"ものづくり"や資格取得に関する興味・関心が強い生徒
- (3) 部活動・生徒会活動などに、入学後も継続的に取り組むことができる生徒

4 特色選抜の定員の割合

機械科	30%程度
電気科	30%程度
建設工学科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と中学校で習得すべき基礎学力を身に付けており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 志望する学科の特長を理解し、"ものづくり"や資格取得に関する興味・関心が強く、入学後も積極的に取り組むことができる者
- (2) 部活動・生徒会活動などに関し、優れた能力または実績をもち、入学後も継続的に取り組むことができる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
作 文	時間30分 字数300～400字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の点数化されない部分（「特別活動の記録」、「行動の記録」）については、段階評価を行う。
また、調査書の点数化されない部分の前述以外のもの（「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」、「総合的な学習の時間の記録」）については、資格要件に該当するものを評価する。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の3及び4の評価が、いずれも良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立日光明峰高等学校

所在地	〒321-1436 栃木県日光市久次良町104 TEL 0288-53-0264 FAX 0288-53-2301
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/nikkomeiho/nc/



1 学校教育目標

3年間の教育をとおして、知・徳・体の調和のとれた全人的な発達を図り、社会の有為な人材として活躍できる人を育てる。

- 創造性に富み、物事に主体的かつ柔軟に取り組み、自己を高める姿勢をもった人を育てる。
- 自由を尊び、規律を守り、心身を鍛練し、実践力を備えた心豊かな人を育てる。
- 文化の継承と発展に努め、グローバルな視野をもって社会に貢献できる人を育てる。

2 目指す学校像

- 社会人として適切な判断や行動ができる人材をはぐくむため、個に応じたきめ細やかな指導により、基本的生活習慣と基礎的な学力の定着を図る学校
- 地域を理解し、愛し支えることができる人材をはぐくむため、地域の環境、文化や人材等の資源を生かした教育活動を積極的に展開する学校
- 思いやりの心をもつとともに何事にも果敢に挑戦できる人材をはぐくむため、部活動や特別活動等を通じた人づくりに積極的に取り組む学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 中学生としての基本的生活習慣と基礎学力を身に付け、きまりを守ろうとする態度を有するとともに、進んで学習に取り組む生徒
- (2) 地域の文化や自然を愛し、地域社会に貢献しようとする意欲や態度をもつ生徒
- (3) 部活動やボランティア活動、生徒会活動や学校行事などの特別活動に、前向きな姿勢で取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

次の(1)の要件を満たし、さらに(2)もしくは(3)の要件に該当する者

- (1) 中学校で基本的生活習慣、基礎学力、きまりを守ろうとする態度を身に付け、高校入学後も積極的に学習に取り組もうとする者
- (2) 中学校で部活動、ボランティア活動、生徒会活動、特別活動に意欲的に取り組み、高校入学後も進んで活動し、地域社会に貢献しようとする者
- (3) アイスホッケー部、スピードスケート部に入部を希望し、全国大会、国際大会等において活躍を目指す者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
作 文	時間30分 字数320～400字
学校独自検査	学校作成問題【数学・英語（基礎力診断）】2教科合わせて40分

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成27年度県高体連重点運動部（競技：アイスホッケー）
- ・平成27年度県高体連指定運動部（競技：スピードスケート）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを段階評価する。
- 3 調査書は『各教科の学習の記録』（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計し、150点満点に換算する。
- 4 面接は、段階評価を行う。
- 5 作文は、段階評価を行う。
- 6 学校作成問題は、各教科50点満点で採点する。（合計100点満点）

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の3及び6で点数化した合計点の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合には、受検者の80%以内にある者）で、さらに2、4、5の評価がいずれも良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立上三川高等学校

所在地	〒329-0524 栃木県河内郡上三川町大字多功994-4 TEL 0285-53-2367 FAX 0285-52-2172
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kaminokawa/nc2/



1 学校教育目標

校 訓：「愛する 勉める 創る 鍛える」

教育目標：心身両面にわたって鍛え、愛情あふれる豊かな人間性と確かな知識の獲得に勉めるとともに、新たな知恵の創造に励むことのできる人間を育成する。

2 目指す学校像

- 組織的な生徒指導に取り組むことにより、規範意識を育てる学校
- 部活動を奨励することにより、粘り強く努力する心を育てる学校
- キャリア教育を充実することにより、進路実現に向け学ぶ意欲を育てる学校
- 地域交流活動を推進することにより、豊かな人間性と社会性を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、基本的な生活習慣を身に付け、

(1) 又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 部活動・生徒会活動・学校行事・ボランティア活動に意欲的に取り組む生徒
- (2) 自ら学ぶ意欲と確かな学力をもった生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣が身に付いており、本校での学習に適応できる基礎学力を有し、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 特別活動、部活動及び社会的活動などにおいて優れた実績を有し、その経験をいかして高校入学後も学習と両立させながら様々な活動に積極的に取り組む意志のある者
- (2) 中学校において学習成績が優秀で上級学校への進学を希望している者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
作 文	時間40分 字数400～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価が良好で、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、調査書と面接・作文の検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立石橋高等学校

所在地	〒329-0511 栃木県下野市石橋845 TEL 0285-53-2517 FAX 0285-52-2376
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/ishibashi/nc/



1 学校教育目標

本校創立以来の伝統を受継ぎ、地域社会の要請ならびに生徒の実態に応じ、社会の変化に自ら対応できる知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を図る。

2 目指す学校像

豊かな教養と高い学力を身に付けることをとおして、自己の生き方を深く考え、かつ高い志を掲げ、その志に向かって自主的・自律的な態度を育て、21世紀を支えられるリーダーとして活躍できる人材を育成する学校を目指す。

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 学習に対する姿勢が真摯で意欲あふれる態度で取り組む生徒
- (2) 大学進学を強く志望する生徒
- (3) 学校のあらゆる教育活動に積極的・主体的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校における各学年各教科の成績が優秀で、人物的にも優れており、本校入学後も他の生徒の模範となる者で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 国語、社会、数学、理科、英語の学習成績が特に優秀で、大学進学という明確な進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、優れた実績を残した者で、本校入学後も学習と両立させながら、これらの活動に積極的に参加する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数500～700字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
 - ② 第1学年から第3学年までの国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」の評定を合計する。（75点満点）
- 3 調査書の「特別活動の記録」、「行動の記録」については、段階評価を行う。
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などの実績については、段階評価を行う。
- 5 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2①の点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の2②の点数の順位が、特色選抜の募集定員の40%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の40%以内にある者）を選び、面接・小論文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2①の点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の4の評価が良好な者を選び、面接・小論文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立小山高等学校

所在地	〒323-0028 栃木県小山市若木町2丁目8-51 TEL 0285-22-0236 FAX 0285-22-8449
学 科	普通科、数理科学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyama/nc2/



1 学校教育目標

- 真理と学問、正義を愛する人間を育成する。
- 勤労と責任を重んじ、誠実で勤勉な人間を育成する。
- 自主自立の精神をもち、自他を敬愛する人間を育成する。
- 広い視野と円満な社会性をもち、国際社会の有為な形成者となる人間を育成する。

2 目指す学校像

- 自主的かつ根気強く学習に取り組み、希望する進路の実現に向けて努力できる生徒を育成する学校
- 学習や部活動等に意欲的に取り組み、文武両道の実践をとおして自己の能力を最大限に発揮できる生徒を育成する学校
- 学校生活全体をとおして、新しい時代を切り拓き、社会のリーダーとして活躍できる生徒を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の普通科または数理科学科を強く志望する生徒で、本校の教育目標・目指す学校像を理解し、将来への明確な目標をもち、その実現のために学習や諸活動に意欲的に取り組むことができる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度
数理科学科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

【普通科】

人物に優れ、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 中学校における各学年各教科の学習成績が優秀で、大学進学という明確な進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 中学校における各学年各教科の学習成績が良好で、部活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績をもち、本校入学後も学習と両立させながら、それらの経験を生かして活躍できる者

【数理科学科】

数学・理科に強い興味・関心をもつとともに、人物に優れ、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 中学校における各学年各教科の学習成績が優秀、または、数学・理科の成績が極めて優秀で、理数系の大学進学という明確な進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 中学校における各学年各教科の学習成績が良好、または、数学・理科の成績が優秀で、部活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績をもち、本校入学後も学習と両立させながらそれらの経験を生かして活躍できる者

※ 顕著な実績とは以下のいずれかに該当することである。

I 体育的活動

(普通科・数理科学科共通)

- ・ 県有望選手（奨励賞受賞者）、県優秀選手、県体育運動優良生徒、新体力テストS級のいずれかである者
- ・ 団体種目においては、全国大会・関東大会出場または、県大会でベスト8以上の実績を有し、中心選手として活躍した者
- ・ 個人種目においては、全国大会・関東大会出場または、県大会でベスト8以上の実績を有する者

II 文化・学術的活動

(普通科・数理科学科共通)

- ・ 県のコンクールなどにおいてトップレベルの実績を有する者
(数理科学科)

- ・ 数学や理科関係の学術的活動において優れた実績を有する者

III 生徒会活動など

(普通科・数理科学科共通)

- ・ 優れたリーダーシップを発揮した者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 10 分程度
小論文	時間 50 分 字数 600～800 字

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・ 数理科学科は、本県唯一の理数系学科である。
- ・ 平成 27 年度県高体連指定運動部（競技：剣道部男子・女子）
- ・ 平成 26 年度県高体連重点運動部（競技：剣道部男子）、指定運動部（競技：ボクシング部、バスケットボール部男子）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第 1 学年から第 3 学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135 点満点）
数理科学科については、調査書の数学・理科の学習の記録（第 1 学年から第 3 学年）の評定も合計する。（30 点満点）
- 3 資格要件における「人物」、「基本的な生活習慣」については、調査書の「特別活動の記録」、「行動の記録」を段階評価する。「出欠の記録」も参考にする。
資格要件（2）については、「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」、及び志願理由書・添付書類の資格要件に該当するものを段階評価する。
調査書における「総合的な学習の時間」は特筆すべきものを文章化し、「選択教科」は段階評価する。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第 1 次審議

普通科

【資料の取扱い】の 2 で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の 80% 以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の 80% 以内にある者）で、面接・小論文の評価から、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

数理科学科

【資料の取扱い】の 2 で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の 80% 以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の 80% 以内にある者）または、数学・理科の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の 50% 以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の 50% 以内にある者）で、面接・小論文の評価から、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第 2 次審議

第 1 次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての資料と検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立小山南高等学校

所在地	〒329-0205 栃木県小山市間々田23-1 TEL 0285-45-2424 FAX 0285-45-8949
学 科	普通科、スポーツ科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/onan/nc2/



1 学校教育目標

- 誠実で判断力があり、自主的精神に充ちた、情操豊かな人間の育成を期する。
- 自他を敬愛し、勤労と責任を重んじる人間の育成を期する。
- 気力および体力の充実した、心身ともに健康な人間の育成を期する。

生徒指標 明るく 寛く 健やかに

2 目指す学校像

- 個々の生徒の特性や進路を見据えたきめ細かな指導をとおして、個性の一層の伸長と自立を図る。
- 豊かなスポーツライフの基礎を培い、生涯にわたってスポーツの振興及び発展に貢献できる人材を育成する。
- 集団活動や体験的な活動などの特別活動をとおして、より良い生活や人間関係を築こうとする主体的、実践的な態度を身に付けさせる。

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く希望する生徒で、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

【普通科】

- (1) 高い向学心をもち、何事にも率先してチャレンジできる生徒
- (2) 明確な進路目的をもち、その実現に向けて学習活動に意欲的に取り組むことのできる生徒
- (3) ボランティア活動、委員会活動、部活動などに積極的に取り組み、社会貢献や自己の向上に努める生徒

【スポーツ科】

- (1) 高い向学心をもち、何事にも率先してチャレンジできる生徒
- (2) 競技力に優れ、将来、競技者や指導者を目指す生徒
- (3) スポーツを支えるさまざまな活動に積極的に取り組み、地域に貢献できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 30%程度
スポーツ科 50%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

【普通科】

基本的な生活習慣と本校での学習に対応できる学力を有する者で、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 明確な進路意識をもち、大学への進学を目指す強い意志のある者
- (2) 部活動に所属し文武両道を目指す強い意志のある者
- (3) 社会貢献活動などに積極的に取り組む強い意志のある者

【スポーツ科】

基本的な生活習慣と基礎学力を身に付け、優れた競技力を有する者で、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) カヌー部、ウエイトリフティング部に入部を希望し、競技力向上を目指すことのできる者
- (2) 中学校での部活動における優れた実績を有し、高校でもその活動を継続し、運動部の中核としてリーダーシップを発揮することのできる者
- (3) 本校でのさまざまな学びを通し、将来地域スポーツへの貢献などに強い意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 10分程度
作 文	時間 30分 字数 400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成26、27年度県高体連指定運動部（競技：カヌー、ウエイトリフティング）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、部活動等の実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分（特に、部活動等の実績を重視）を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2、3、4の評価がいずれも優秀である者を合格内定とする。

第2次審議

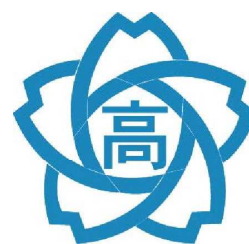
第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、【資料の取扱い】の2、3、4の評価が、いずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立小山西高等学校

所在地	〒323-0007 栃木県小山市大字松沼741 TEL 0285-37-1188 FAX 0285-37-0741
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamanishi/nc2/



1 学校教育目標

生徒指標：知性を磨き、徳行を積み、体力を錬る。

教育目標：あらゆる教育活動をとおして、学力・体力の向上と徳性の涵養に努め、共生の心をもって逞しく生き、社会に貢献できる人材を育成する。

2 目指す学校像

「知・徳・体」をより高い次元でバランスよく身に付けさせる教育を実践し、生徒一人一人の人格の完成と進路の実現を目指し、地域に信頼される学校

- 大学進学を目標とする生徒の進路実現を図るため、きめ細やかな学習指導と進路指導を行う。
- 生徒の規範意識を高め、共生の心を養い、ボランティア活動や地域との交流をとおして、心の教育を推進する。
- 生徒が充実した学校生活を送れるように、健康指導を重視し、学校行事及び部活動を振興する。

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校への入学を強く志望し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学業に優れ、学習意欲が旺盛な生徒
- (2) 学習活動に積極的に取り組み、部活動などの分野において、入学後も意欲的に活動する生徒
- (3) 学習活動に積極的に取り組み、生徒会活動・社会活動・ボランティア活動などの分野において、入学後も意欲的に活動する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び中学校で習得すべき基礎的学力を身に付け、大学への進学を強く志望し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 学業において優秀な成績を収め、本校入学後も進路実現のために努力できる者
- (2) 部活動などにおいて実績を上げ、本校入学後も継続する強い意志のある者
- (3) 生徒会活動・社会活動・ボランティア活動などに積極的に参加し、本校入学後も活動する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度 (中学で習得した基礎的な学習内容に関する口頭試問を含む)
小論文	時間60分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成24～27年度県高体連指定運動部（競技：男子ハンドボール部）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書の「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）は合計する。（135点満点）
- 3 調査書の「特別活動の記録」・「行動の記録」は段階評価を行う。
- 4 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件の(2)(3)に該当する実績及び活動状況について段階評価を行う。
- 5 面接（口頭試問を含む）及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】2で合計した点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】3、5の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2で合計した点数の順位が特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は全ての受検者）で、【資料の取扱い】4の評価が優秀であると認められ、【資料の取扱い】3、5の評価において適性があると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立小山北桜高等学校

所在地	〒323-0802 栃木県小山市東山田448-29 TEL 0285-49-2932 FAX 0285-49-0908
学 科	園芸科学科、造園土木科、建築システム科、 総合ビジネス科、生活文化科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamahokuo/nc/



1 学校教育目標

心身ともに健全で地域産業の一翼を担う、志をもった指導的産業人を育成する。

2 目指す学校像

- 総合産業高校として、産業全般の基礎的な知識・技術と各分野の高い専門性を身に付けたスペシャリストを育成する学校
- 充実したキャリア教育をとおして豊かな人間性や倫理観・規範意識を高めさせ、地域産業を担う人材を育成する学校
- 豊富な学校・学科行事をとおして集団の一員としての役割を自覚させ、主体的に行動する力を育成する学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標や目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのすべてに該当する生徒

- (1) 本校や志望する学科の特色を理解し、明確な目的意識をもって根気強く学習に取り組む意欲と基礎学力を有している生徒
- (2) 基本的な生活習慣が身に付き、学校や社会の秩序やマナーを守ることができる生徒
- (3) 部活動や学校・学科行事など、本校での諸活動に意欲的に取り組み、自己の向上に積極的に努めようとする生徒

4 特色選抜の定員の割合

園芸科学科	20%程度
造園土木科	20%程度
建築システム科	20%程度
総合ビジネス科	20%程度
生活文化科	20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

次の(1)から(6)までの全てに該当する者

- (1) 総合産業高校の特色を理解している者
- (2) 志望する学科の特色を理解し、明確な目的意識をもって根気強く学習に取り組む意欲を有する者
- (3) 本校での学習に対応できる基礎学力を有する者
- (4) 基本的な生活習慣が身に付き、中学校の出席状況が良好である者
- (5) 学校や社会の秩序やマナーを守ることができる者
- (6) リーダーとしての資質を有し、部活動や学校・学科行事など本校での諸活動に意欲的に取り組むことが期待できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度 (各専門学科に関する口頭試問を含む。)
小論文	時間50分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを段階評価する。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者)で、【資料の取扱い】の3及び4の評価が良好で、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において、合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立小山城南高等学校

所在地	〒323-0820 栃木県小山市西城南4丁目26-1 TEL 0285-27-1245 FAX 0285-28-2622
学 科	総合学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamajonan/nc2/



1 学校教育目標

自らの可能性を発見し、生涯にわたって主体的に活動する意欲をもち、社会の変化に対応して自己実現を目指す心豊かな生徒を育成する。

2 目指す学校像

- 総合学科として、個々の生徒が自らの興味・関心や能力・適性に対する理解を深め、自分自身の将来像を見据えたうえで、進路実現できる学校
- 特別活動や部活動に積極的に取り組むことにより、集団や社会の一員として望ましい人間関係を築くことができる学校
- 学習活動や学校生活の様々な場面をとおして、現代社会において求められるコミュニケーション能力を育成できる学校

3 募集する生徒像

総合学科で学びたいという強い希望のある生徒で、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 本校の良さを理解し、将来の夢や目標をもって意欲的に高校生活を送ることができる生徒
- (2) 本校での学習に対応できる基礎学力と基本的な学習習慣(家庭学習)がしっかりと身に付いている生徒
- (3) 特別活動や部活動に積極的に取り組み、周囲と協力して諸問題を解決しようとする態度をもち、常に向上心をもって行動できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合学科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校での学習に対応できる学力を有し、中学校での出席状況が良好で、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が優秀で、明確な進路目標を持ち、入学後も意欲的に学習に取り組める者
- (2) 部活動等において全国・関東大会などに出場または県大会上位の実績を有し、入学後もその活動を継続する意志のある者(ただし、団体種目の場合は中心メンバーとして活躍した者)
- (3) 校内・校外の諸活動において優れたリーダーシップを発揮し、本校入学後も活躍が期待できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数450～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択科目を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを段階評価する。
- 3 面接及び作文は段階評価する。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内にある者）で、面接・作文の評価がともに良好であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

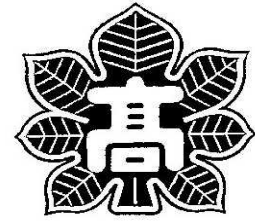
第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められ、面接・作文の評価がともに良好であると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議・第2次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、全ての検査結果を総合的に判断し、合格内定者を選抜する。

栃木県立栃木高等学校

所在地	〒328-0016 栃木県栃木市入舟町12-4 TEL 0282-22-2595 FAX 0282-22-2534
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigi/nc2/



1 学校教育目標

ひとりひとりが、人間として調和のとれた発達をめざして努力するとともに、民主的社会の形成者として必要な資質を養い、自己と社会のあり方を広い視野に立って理解し、社会の動向に正しく対処でき、将来有為な人材となる。

1. 学力を高め、教養を深めて、判断力のある生徒となる。
2. 気力、体力の充実に努めて、健康で明朗な生徒となる。
3. 自主的、積極的に行動して、全力的で生き生きした生徒となる。
4. 自他を敬愛して、協調性豊かな生徒となる。
5. 勤労と責任を重んじて、誠実で勤勉な生徒となる。

2 目指す学校像

「発展する伝統進学校」を合い言葉に、時代の要求にこたえられるリーダーを育成する学校

- 自ら学ぶ姿勢を育成し、一人一人の進路希望の実現を図る。
- 心身ともに健康で、視野の広い調和のとれた人材を育成する。
- 社会の一員として、社会のために誠実に努力する態度を養う。

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)(2)の両方に該当する生徒

- (1) 自分の夢に向かって自ら目標を設定し、その実現に向けて全力で頑張る生徒
- (2) 学力、体力の向上に努めるとともに、協調性豊かで活気に満ちあふれた生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学生としての基本的な生活習慣と全ての教科における基礎的な知識・技能を身につけた生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 学習に対する意欲・関心を強く持ち、国語・社会・数学・理科・英語の成績が優秀で、本校の学習において顕著な成果が期待できる者
- (2) 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に参加し、顕著な実績を残した生徒で、本校入学後もこれらの活動に積極的に参加する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
学校独自検査	総合問題A(50分) 文系的内容の基礎力を問うもの 総合問題B(50分) 理系的内容の基礎力を問うもの

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校 (文部科学省) (平成24～28年度)

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計し、200点満点に換算する。
 - ② 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の国語・社会・数学・理科・英語の評定（選択教科を除く）を合計し、100点満点に換算する。
 - ③ 点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接は、段階評価を行う。
- 4 学校独自検査は、総合問題Aを100点、総合問題Bを100点として合計200点満点で採点する。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。なお、第1・2次審議においては、【資料の取扱い】の2①及び4の合計点の順位が特色選抜の募集定員の2倍までの者（ただし、受検者の数が特色選抜の募集定員の2倍に満たない場合は、全ての受検者）を対象とする。

第1次審議

【資料の取扱い】の2②及び4の合計点の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、面接の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】2③の記載事項において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動などにおける実績が特に顕著であると認められ、面接の評価が優秀である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立栃木女子高等学校

所在地	〒328-0074 栃木県栃木市菌部町1丁目2-5 TEL 0282-23-0220 FAX 0282-25-2728
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigijoshi/nc2/



1 学校教育目標

- 毅然として心優しい女性を育成します。

2 目指す学校像

- 心身ともに健全な女性を育成する学校
- 豊かな情操と鋭敏な道徳心を備えた女性を育成する学校
- 高い知性と広い教養を身につけた女性を育成する学校
- 自主自律の精神に富んだ女性を育成する学校
- 国家・社会に対する正しい理解と愛情を持ち、進んで人類社会に貢献することのできる女性を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)(2)の両方に該当する生徒

- (1) 学習に前向きで、高い志をもち、自己を向上させる努力を継続できる生徒
- (2) 部活動や特別活動・校外活動に意欲的に参加し、リーダーシップを発揮できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 10%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校における各学年各教科の成績が優秀で、人物的にも優れており、入学後も他の生徒の模範となり、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 国語・社会・数学・理科・英語の成績がいずれも極めて優秀な者
- (2) 中学校在学中の部活動などにおいて、県レベル以上の大会で極めて優秀な実績があるか、またはそれと同等の優れた能力を有する者
- (3) 特別活動や校外活動において、特に本校の活性化につながる顕著な実績がある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
 - ② 第1学年から第3学年までの国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」の評定を合計（75点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件(2)(3)に該当する実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

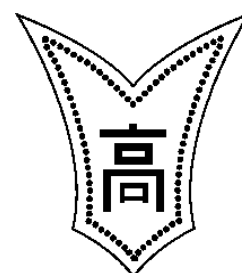
【資料の取扱い】の2①の評価、2②または3の評価、4の評価がいずれも優秀である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立栃木農業高等学校

所在地	〒328-0054 栃木県栃木市平井町911 TEL 0282-22-0326 FAX 0282-22-0375
学 科	農業科、生物工学科、農業土木科、食品化学科、 生活科学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochiginogyo/nc2/



1 学校教育目標

- 心身の健康を増進するとともに、目的意識を確立し基礎・基本を習得しながら、科学的合理的に自ら進んで学ぶ態度を育てます。
- 規範意識・責任感・協調性・豊かな情操を涵養し、豊かな人間性をはぐくみます。
- 職業観・勤労観を醸成するとともに、創造性と実践力を育成し、農業経営者及び農業関連産業技術者としての資質を伸ばします。

2 目指す学校像

- 基礎・基本の定着を図り、充実した体験活動により課題解決能力及び実践力を身に付けるとともに、職業観・勤労観を育成する学校
- 豊かな人間性の育成と規範意識の醸成を図り、自ら適切に判断・行動できるよう、保護者・地域・関係機関などと連携し、組織的生徒指導に取り組む学校
- 地域の文化や産業を理解するとともに、農業に関する専門的な知識や技能を身に付け、リーダーとして地域社会に貢献できる人材を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標、目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 基本的な生活習慣が身に付き、規範意識をもち、基礎学力を有している生徒
- (2) 農業に関して興味・関心をもち、進路意識が高く進路実現に向けて努力する生徒
- (3) 素直な心をもち、学校生活に意欲的に取り組み、向上心のある生徒

4 特色選抜の定員の割合

農業科	30%程度
生物工学科	30%程度
農業土木科	30%程度
食品化学科	30%程度
生活科学科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校での教育を受けるに足る基礎学力を有し、教科・科目等の学習、実験・実習に意欲をもって取り組むことができる者で、志願する各学科の資格要件に該当し、かつ共通の資格要件(1)から(4)までのいずれかに該当する者

- 各学科の資格要件

志願する科の資格要件は次のとおりとする。

【農業科】

作物の栽培や家畜の飼育などの学習に興味・関心がある者

【生物工学科】

バイオテクノロジーや植物・微生物などの学習に興味・関心がある者

【農業土木科】

農業生産環境や環境保全などの学習に興味・関心がある者

【食品化学科】

食品の成分や製造、発酵などの学習に興味・関心がある者

【生活科学科】

農業の学習及び家庭・地域での活動に興味・関心がある者

○ 共通の資格要件

- (1) 本校の各学科に関する産業の担い手として、地域に貢献する強い意志をもっている者
- (2) 本校の各学科に関する大学・専門学校等の上級学校への進学を目指している者
- (3) 理科展などの研究活動での実績があり、本校での研究活動に取り組む明確な目的をもっている者
- (4) 中学校における部活動、特別活動、地域スポーツクラブ、地域の文化伝承活動などに実績があり、それに係わる本校での活動に取り組む強い意志と明確な目的をもっている者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 10分程度
作 文	時間 40分 字数 400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

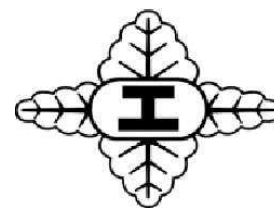
- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。特に「行動の記録」を重視する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

調査書の記載事項（特に、「行動の記録」を重視）及び面接の結果から、本校での教育を受けるに足る能力、適性があると認められる者を選び、【資料の取扱い】の2の合計点数の順に、調査書の記載事項（点数化された部分を除く）、面接及び作文の評価を考慮して総合的に合格内定者を選抜する。

栃木県立栃木工業高等学校

所在地	〒328-0063 栃木県栃木市岩出町129 TEL 0282-22-4138 FAX 0282-22-4146
学 科	機械科、電気科、電子科、情報技術科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc2/



1 学校教育目標

国際社会を生きる心豊かな人間性を養い、地域社会から信頼され、期待される工業人を育てる。
○主体的な実践力の育成 ○個性の伸長 ○情操の涵養

2 目指す学校像

- ものづくりを支える総合的な力を身に付け、地域社会から信頼・期待される技術者を育成する学校
- 国際感覚をもち、心豊かな人間性をもつ技術者を育成する学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒であり、志望動機・理由が明確で、将来の進路目標をもち、入学後も学習や部活動などに積極的に取り組む意欲があり、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒
(1) 志望学科の特長を理解し、工業の知識や技術を身に付けようとする学習意欲のある生徒
(2) ものづくりのための技術習得及び資格取得に意欲的に取り組める生徒
(3) 部活動、ボランティア活動、生徒会活動、ものづくり活動などに積極的に取り組める生徒

4 特色選抜の定員の割合

機械科 30%程度
電気・電子科 30%程度
情報技術科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校を強く志望する生徒で、基本的な生活習慣及び基礎学力がしっかりと身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者
(1) 希望する学科への興味・関心が高く、入学後も意欲的に学習や資格取得に取り組むことができる者
(2) ものづくりやボランティア活動に積極的に取り組んだ経験があり、入学後も意欲的に活動を継続できる者
(3) 中学校時代にスポーツ、文化活動、生徒会活動などにおいて、優れた能力または実績をもち、入学後も学習と両立させながらそれらの活動を継続できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
作 文	時間40分 字数400～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者）で、面接・作文の評価がともに良好である者、もしくは適性があると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立栃木商業高等学校

所在地	〒328-0053 栃木県栃木市片柳町5丁目1-30 TEL 0282-22-0541 FAX 0282-22-0567
学 科	商業科、情報処理科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigishogyo/nc2/



1 学校教育目標

人間性豊かで逞しく地域産業を担う人材を育成する。

2 目指す学校像

- 他者の立場を尊重し、自ら考え、主体的に行動する力を伸ばす学校
- 地域産業に貢献できる資質や能力を備えた生徒を育成する学校
- すべての教科において学力の定着を図り、資格取得にも積極的に挑戦する学校

3 募集する生徒像

本校への入学を強く希望しており、本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)(2)の両方に該当する生徒

- (1) 基本的な生活習慣が身に付いており、他者を尊重し、思いやりと規範意識をもった生徒
- (2) 商業に関する知識と技能の習得を目指し、その成果を生かして自己の進路を実現することに強い意志をもった生徒

4 特色選抜の定員の割合

商業科 30%程度
情報処理科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

心身ともに健康で基本的な生活習慣と本校での学習に対応できる学力が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 本校の商業科または情報処理科を志望する動機が明確であり、各学科に対する興味・関心を有する者
- (2) 中学校で3年間部活動や生徒会活動などに積極的に参加した実績をもち、本校入学後も部活動や、生徒会活動などの特別活動に主体的に取り組む強い意志をもつ者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度 (『志願理由書』に関する口頭試問も含む)
作 文	時間30分 字数400～480字

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成27年度高体連指定運動部 (競技: ハンドボール部、男子フェンシング部)

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者数の80%以内にある者）で、面接・作文の評価が良好である者、または、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立栃木翔南高等学校

所在地	〒329-4407 栃木県栃木市大平町川連370 TEL 0282-24-4739 FAX 0282-25-2831
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigishonan/nc2/



1 学校教育目標

校 訓：自立 叡智 連帯

教育目標：

- 豊かな教養と知性を身に付け、自ら考え、判断し、行動することによって、自己実現を目指す自立した人間を育成する。
- 心身ともに健康で明るく、他人を思いやる心を持ち、社会に貢献できる人間を育成する。
- 多様な文化に対する理解を深め、国際社会で活躍できる能力と品性をもった人間を育成する。

2 目指す学校像

- きめ細かな学習指導及び将来を見通した一貫性のある進路指導を展開して、大学への進学希望の実現を図る学校
- 学校行事や部活動などへの参加を奨励するとともに、地域におけるボランティア活動などの体験的学習を実践して、他人を思いやる心と豊かな人間性をはぐくむ学校
- 国際交流活動の充実や実践的コミュニケーション能力の育成に努めるなど、国際理解教育を積極的に推進して、国際社会を生き抜く高い識見と広い視野を養う学校

3 募集する生徒像

本校の学校教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 大学進学を目指して、自主的で継続的な学習ができる生徒
- (2) 学業と両立させながら、学校行事や部活動などに積極的に取り組むことができる生徒
- (3) 学業に励み、将来、国際社会の発展に貢献しようとする強い意欲をもつ生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

人物に優れ、基本的な生活習慣と本校での学習に対応できる学力が身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 中学校における学習成績が優秀で、大学への進学を希望し、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 中学校で、部活動では地区大会や県大会で入賞するなど、また、生徒会、学級、ボランティアで中心となって活動するなどの優れた実績を上げ、本校入学後も学業と両立させながら特別活動に参加する者
- (3) 国際交流や異文化理解の活動に参加し、顕著な活動実績をあげるなど、国際理解に強い興味・関心を持ち、本校入学後も学業に励みながら語学研修などの国際理解に関する行事に積極的に参加できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数600字程度 (資料の読み取りを含む。)

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成27年度県高体連指定運動部（競技：男子フェンシング）
- ・平成27年度県高体連指定運動部（競技：女子フェンシング）
- ・平成26年度県高体連指定運動部（競技：ウエイトリフティング）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを段階評価する。
- 3 面接及び小論文は、段階評価する。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内にある者）で、面接・小論文の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、下記の項目を同時に審議し、面接・小論文の評価も含め、総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

- ア 【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数が高い者
- イ 資格要件に該当する事項が特に顕著であると認められる者

栃木県立壬生高等学校

所在地	〒321-0221 栃木県下都賀郡壬生町藤井1194 TEL 0282-82-0411 FAX 0282-82-7986
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/mibu/nc2/



1 学校教育目標

社会人・職業人として自立できる人間を育てる。

2 目指す学校像

- 「社会人・職業人として自立するとは、どういうことか」
総合的な学習の時間「職業と進路」や職場体験を通して、それぞれの能力や資質に応じた望ましい職業観や勤労観を身に付けさせることができる学校
- 「社会人・職業人として自立するには、何が必要か」
進路研究や上級学校見学さらにはコース別学習を通して、自立するために必要な知識や技能とは何か、またそれらを習得するにはどのような上級学校に進学すべきかを理解させることができる学校
- 「社会人・職業人として自立するには、今何をすべきか」
学習指導や生徒指導、部活動を通して学力を向上させ、また規範意識や基本的生活習慣を確立させることができる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 本校の設置するコース別学習(数理・人文・生活・福祉・情報ビジネス)のいずれかに興味・関心をもち、入学後も学習活動に積極的に取り組む意欲のある生徒
- (2) 部活動・福祉活動・学校行事などに優れた実績または努力した経験をもち、入学後もそれらの活動に積極的かつ意欲的に参加する意志のある生徒
- (3) 上級学校への進学を目指し、将来の目標と高い学習意欲をもつ生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、中学校で習得すべき基礎学力並びに基本的生活習慣を身に付け、次の(1)(2)の両方に該当する者

- (1) 本校の設置するコース別学習(数理・人文・生活・福祉・情報ビジネス)のいずれかに興味・関心をもち、入学後も学習活動に積極的に取り組む意欲のある者
- (2) 部活動や福祉活動などに優れた実績や努力した経験をもち、3年間これらの活動を継続する強い意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間15分程度
作 文	時間40分 字数580～600字

7 その他、特色選抜に関する特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容（特に、行動の記録及び特別活動の活動状況を重視）を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数及び点数化しない部分の評価並びに【資料の取扱い】の3で段階評価した総合順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立佐野高等学校

所在地	〒327-0847 栃木県佐野市天神町761-1 TEL 0283-23-0161 FAX 0283-21-1301
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/sano/



1 学校教育目標

校 訓 自主独立 進取創造 和親敬愛
 教育目標 自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、『国際人として活躍できる
 真のリーダー』の育成

2 目指す学校像

- 課題発見・課題解決型の教育を推進することにより、グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する学校
- 個に応じたきめ細かな指導や習熟度指導等を推進することにより、豊かな教養を身に付け、確かな学力を育成する学校
- 様々な体験活動や学校行事等を通して、豊かな人間性を育む学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)及び(2)の両方に該当する生徒

- (1) 高い志をもって学業に励む生徒
- (2) 特別活動、スポーツ・文化活動等に意欲をもって取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の全部
 ※中高一貫教育に係る併設型高等学校として、特例による選抜を適用する。

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校の募集する生徒像を踏まえ、本校で学びたいという強い希望のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 10分程度
学校独自検査	学校作成問題（国語・数学・英語） 時間 各教科30分

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・本校は、中高一貫教育に係る併設型高等学校として、特例による選抜を実施する。
- ・平成27～31年度スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定校（文部科学省）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計し、100点満点に換算する。
- 3 面接は、段階評価を行う。
- 4 学校作成問題は、各教科50点満点で採点する。(合計150点満点)

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について、順に調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2及び4の合計点の順位が募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)で、面接の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立佐野東高等学校

所在地	〒327-0025 栃木県佐野市金屋下町12 TEL 0283-23-0239 FAX 0283-21-8902
学 科	普通科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/sanohigashi/nc/



1 学校教育目標

豊かな教養と高い知性を備え
心身ともに健全で優れた品性を身に付け
社会の発展に寄与する人間の育成

2 目指す学校像

本校は下記に示す生徒を育成する学校を目指す。

- 豊かな教養と高い知性を備え生涯にわたって自己実現を目指す生徒
- 心身ともに健全で礼節をわきまえ優れた品性を身に付けた生徒
- 広い視野に立って物事をとらえ自他の敬愛と協力によって社会の発展に寄与する生徒

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し本校を強く志望する生徒で、礼節をわきまえるとともに、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学習や部活動などにおいて明確な目的意識をもち、実現に向けて意欲的かつ計画的・継続的に努力できる生徒
- (2) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒
- (3) 社会の発展に貢献しようとする意欲のある生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

高い学力を有し、礼節をわきまえ基本的な生活習慣がしっかりと身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 明確な進路目標をもつとともに、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 中学時代にスポーツ、文化活動、生徒会活動、ボランティア活動などにおいて、優れた実績があるか、または熱心に活動し、本校入学後も意欲的に取り組むことができる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小 論 文	時間50分 字数500～600字 (資料を読み設問に答える。)

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・小論文の評価がいずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

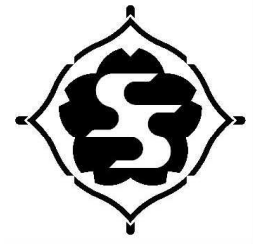
第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者のうち【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は全ての受検者）で、調査書の「各教科の学習の記録」以外の記載事項において、資格要件の(2)に該当する実績が特に顕著であると認められ、面接・小論文の評価がいずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立佐野松桜高等学校

所在地	〒327-0102 栃木県佐野市出流原町643-5 TEL 0283-25-1313 FAX 0283-25-3143
学 科	情報制御科、商業科、家政科、社会福祉科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/sanoshoo/nc2/



1 学校教育目標

健康で豊かな人間性を備え、高い専門性と創造力を身につけた、社会に貢献できる産業人を育成する。

2 目指す学校像

- 心身の健康とともに、自己を取りまく社会や環境にも配慮できる生徒を育てる学校
- 部活動・生徒会活動・学校行事をとおして、豊かな心と広い視野をもった生徒を育てる学校
- 情報制御・商業・家政・社会福祉各科の特性に応じた目的意識をもち、意欲的に学業に取り組む生徒を育てる学校
- キャリア教育や地域との交流をとおして、地域社会の発展に貢献できる生徒を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)から(5)までのうち、複数に該当する生徒

- (1) 明確な目的意識をもって学習する生徒
- (2) 部活動・生徒会活動・学校行事などに前向きに取り組む生徒
- (3) 資格取得をとおして進路実現を目指す生徒
- (4) 地域社会に貢献する意欲をもった生徒
- (5) 身だしなみや挨拶、言葉遣いなどのマナーを身に付けた生徒

4 特色選抜の定員の割合

情報制御科	30%程度	商業科	30%程度
家政科	30%程度	社会福祉科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校で学ぶために必要な能力を備え、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 志願する科について、各々が示す内容に該当する者

【情報制御科】

「ものづくり」に興味をもち、何事にも粘り強く頑張れる者で、時代とともに進歩する技術・技能に柔軟に対応する能力を身に付けたい者

【商業科】

簿記やコンピュータに興味・関心がある者で、商業に関する基礎的な知識と技術を積極的に身に付けたい者

【家政科】

調理や被服製作などに興味・関心がある者で、技術の習得、食品開発や研究、被服デザインの創作を目指したい者

【社会福祉科】

コミュニケーション能力があり、福祉に興味・関心がある者で、介護福祉士の資格取得を強く希望する者

- (2) 部活動に前向きに取り組んできた生徒で、学業との両立ができる者
- (3) 生徒会活動や特別活動において、優れたリーダーシップを発揮した者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	【情報制御科】・【商業科】・【家政科】 個人面接 時間 10 分程度 (中学校で習得した基礎的な学習に関する口頭試問を含む。)
	【社会福祉科】 個人面接 時間 10 分程度
作 文	【全学科共通】 時間 30 分 字数 350～400 字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)で、面接・作文の評価によって、適性があると認められる者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合においては、全ての受検者)で、面接・作文の評価において、適性があると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において、合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立足利高等学校

所在地	〒326-0808 栃木県足利市本城1丁目1629 TEL 0284-41-3573 FAX 0284-43-2470
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2/



1 学校教育目標

校 訓：「質実剛健」「文武両道」

教育目標：健康で知性に富み、情操が豊かで道徳心高く、生活力旺盛な青年を育成する。

2 目指す学校像

安足地区唯一の普通科男子高等学校として地域からの期待と信頼に応え、地域や国を愛し社会のリーダーとしてそれぞれの立場で貢献できる人材を育てる学校です。

- きめ細かな個別指導による基礎・基本の確実な習得と、発展的な課題への挑戦により知的好奇心を刺激し、課題を解決する際に必要な思考力、判断力、表現力、さらに、すすんで学習に取り組む意欲と学び続ける態度を育てます。
- 部活動への加入を奨励し、学習活動と部活動を両立させることをとおして、夢や目標の実現のために、最後まで諦めずに努力する心の強さをはぐくみます。

3 募集する生徒像

本校を強く志願する生徒で、本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)、(2)の両方に該当する生徒

- (1) 高い志をもち、自分の将来の目標実現に向け、計画的・継続的に努力する生徒
- (2) 学習意欲が旺盛で、部活動や生徒会活動・学校行事などに全力で取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

学習成績が優秀で、大学に進学したいという明確な進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者で、次の(1)、(2)のいずれか、又は両方に該当する者

- (1) 国語、数学、英語の学習成績がいずれも特に優秀な者
- (2) 中学校時代にスポーツ、文化活動、生徒会活動などにおいて優れた実績をもち、本校入学後は学習と両立させながらそれらの活動を継続し、その活動団体の中核的な存在として活躍できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数600字程度 (資料の読み取りを含む)

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成24～28年度スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校（文部科学省）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの国語、数学、外国語の「学習の記録」の評定を合計する。(45点満点)
 - ② 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2①の点数が、特色選抜の募集定員の50%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の50%以内にある者)で、面接・小論文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、資格要件(2)に該当する受検者を対象に、【資料の取扱い】の2②の点数が、特色選抜の募集定員の50%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の50%以内にある者)を選び、面接・小論文の評価がともに良好な者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立足利南高等学校

所在地	〒326-0334 栃木県足利市下洪垂町980 TEL 0284-72-3118 FAX 0284-73-2772
学 科	総合学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagaminami/



1 学校教育目標

健全な精神と身体をもち、自己の能力と適性とを積極的に開発するように努め、誠実に人生を生き、社会の進展に寄与できる人間を育成する。

校訓：聴く・寛く・健やかに

2 目指す学校像

一人一人の豊かな個性をのばし進路に対応するために、総合学科の特色を十分に生かした学校教育活動を推進し、すべての教育活動の中で次のような生徒を育成することを目指す。

- 主体的に学習を深めることのできる生徒
- 社会の変化に適切に対応できる生徒
- 共生の心^{きょうせい}をもち、国際感覚の豊かな生徒
- 芸術文化やスポーツに親しみ、感性豊かで健やかな生徒
- 地域や社会に貢献できる生徒

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学習活動に真面目に取り組み、進路実現に向けて努力する生徒
- (2) 自己の得意分野を積極的に伸ばそうとする生徒
- (3) 部活動・生徒会活動やボランティア活動等に積極的かつ継続的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合学科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び高等学校で学ぶにふさわしい基礎学力が身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 本校の設置する各系列^{けいれつ}(人文社会・自然科学・情報メディア・芸術スポーツ・生活デザイン)のいずれかに興味・関心をもち、入学後学習に意欲的に取り組む熱意のある者
- (2) 国際理解教育に興味・関心をもち、入学後国際交流活動に積極的に参加する意志のある者
- (3) 中学校時代、部活動・生徒会活動やボランティア活動等に貢献し、入学後もこれらの活動に積極的かつ継続的に参加する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度(数学・英語に関する口頭試問を含む)
作 文	時間40分 字数400～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接の評価が優秀・優良であり、かつ、作文の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、調査書の「各教科の学習の記録」以外の記載事項において、資格要件(3)に該当する実績が特に顕著であると認められ、面接・作文の評価がともに良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立足利女子高等学校

所在地	〒326-0801 栃木県足利市有楽町836 TEL 0284-41-2171 FAX 0284-44-2678
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagajoshi/nc/



1 学校教育目標

- 健康で、研究心に富み、情操豊かで、生活力旺盛な近代的女性を育成する。

2 目指す学校像

- 豊かな人間性がはぐくまれる学校
- 学力を高め、進路実現のできる学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのすべてに該当する生徒

- (1) 知的探究心に富み、将来に向けて高い目標をもち、その実現に向けて努力する生徒
- (2) 奉仕の精神が高く、人間性豊かな生徒
- (3) 多様化する社会の中で、たくましく生きる力をもつ生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

学業・人物ともに優れ、入学後も他の模範となる者で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 成績が優秀で、高い進路目標をもち、入学後も意欲的に学習に取り組むことのできる者
- (2) 中学校時代にスポーツ、文化活動、生徒会活動などにおいて優れた実績を持ち、本校入学後も学習と両立させながらそれらの活動を継続し、その活動団体の中核的な存在として活躍できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価から、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立足利工業高等学校

所在地	〒326-0817 栃木県足利市西宮町2908-1 TEL 0284-21-1318 FAX 0284-21-9313
学 科	機械科、電気科、産業デザイン科、電子機械科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagakogyo/



1 学校教育目標

人間性豊かな工業人の育成

2 目指す学校像

- 将来、工業技術者として地域に貢献できる生徒を育成する学校
- 意欲的に学習活動に取り組み、進路実現のために努力する生徒を育成する学校
- 心身ともに健康で、豊かな人間性と規範意識を備えた生徒を育成する学校

3 募集する生徒像

本校への入学を強く希望しており、本校の学校教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 工業に関心があり、「ものづくり」が好きな生徒
- (2) 学ぶ意欲が高く、部活動に積極的に取り組む生徒
- (3) 素直な心を持ち、ルールを守る生徒

4 特色選抜の定員の割合

機械科	30%程度
電気科	20%程度
産業デザイン科	30%程度
電子機械科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と基礎学力が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 希望する学科の学習に強い興味・関心があり、本校入学後も意欲的に学習に取り組む者
- (2) 中学校時代にスポーツ、文化活動、生徒会活動などにおいて優れた能力または実績をもち、本校入学後は学習と両立させながらそれらの活動を継続し、活躍できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価から、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

面接、作文の評価については、A～Dの4段階の記号化を行う。

面接 A…「面接の評価が良い者」
 B…「面接の評価が普通の者」
 C…「面接の評価が良くない者」
 D…「適正がないと判断された者」

作文 A…「作文の評価が良い者」
 B…「作文の評価が普通の者」
 C…「作文の評価が良くない者」
 D…「適正がないと判断された者」

栃木県立足利清風高等学校

所在地	〒326-0846 栃木県足利市山下町2110 TEL 0284-62-2011 FAX 0284-62-5193
学 科	普通科、商業科、情報処理科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagaseifu/nc2/



1 学校教育目標

互いに敬愛し、豊かな教養を身につけ、健康で社会に貢献できる人間を育成する。

- 自ら学ぶ意欲と論理的思考を有し、基礎・基本の学力の充実した生徒
- 体力づくりにつとめ、豊かな心と内省する力と寛容の心をもった生徒
- 生活リズムを確立し、自ら考え、判断し、行動できる自立した生徒
- 集団生活で自己の役割と責任を自覚し、規範意識をもった生徒
- 勤労と責任を重んじ、自己の夢や志の実現に粘り強く努力する生徒

2 目指す学校像

- 自ら学ぶ意欲と確かな学力をはぐくみ、生徒の進学・就職の希望を100パーセント実現させる学校
- 自ら考え、判断し、行動できる自立する力をはぐくみ、将来にわたって自らの目標や進路を選択し努力できる生徒を育てる学校
- 望ましい集団生活をとおして規範意識をはぐくみ、実社会で通用するルールやマナーを身につけさせる学校
- 地域や社会に貢献できる人材を育成するために体験的学習を推進し、寛容と内省のできる豊かな心とたくましい体力をはぐくむ学校
- 保護者・地域に向かって開かれ、地域と連携した特色ある教育活動を実践する学校

3 募集する生徒像

本校の総合選択制高校としての特長と、学校教育目標・目指す学校像を理解したうえで、本校を強く志望し、次の(1)から(4)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学びたいという熱意や意欲のある生徒
- (2) 夢・希望の実現に向けて努力できる生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守ることができる生徒
- (4) 他人を尊重し、周囲の人々と、よりよい人間関係を構築できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科	30%程度
商業科	30%程度
情報処理科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣が身に付いており、本校の学習に適応できる基礎学力を有し、かつ、次の(1)から(4)までのいずれかに該当する者

- (1) 中学校での諸活動(部活動・生徒会活動・ボランティア活動・学校行事など)に積極的に取り組み優れた資質や顕著な実績を有し、入学後も積極的に活動する意志がある者
- (2) 資格取得において顕著な実績を有し、入学後も積極的に資格取得に取り組む意志がある者
- (3) 中学校で優れたリーダーシップを発揮した実績をもち、入学後も中心的な存在として活躍する意志がある者
- (4) 上級学校への進学や就職に向けて意欲的に学習に取り組むことができる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数340～400字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科は除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、かつ、面接及び作文の評価が優秀であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立真岡高等学校

所在地	〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24-1 TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/moka/



1 学校教育目標

- 学問を尊重し、真摯な態度で自ら勉学に勤しむ気風を養う。
- 心身ともに強靱で、明朗高潔な人格を育成する。
- 秩序と責任を重んじる自主、自立の態度を養う。
- 勤労を愛し、根気強く着実に事を処する習慣を身につける。
- 自他を敬愛し、協力と奉仕を尊ぶ積極的な社会性を培う。

2 目指す学校像

- 生徒が進路希望を実現できる学校
- 「文武両道」を体現する学校
- 生徒の自主性・主体性を育てる学校
- 社会に貢献できる高潔な人材を育てる学校
- 社会のリーダー的人材を育てる学校

3 募集する生徒像

明確な進路意識をもって、学業に励むとともに、部活動、生徒会活動、スポーツ・文化活動等にも意欲をもって取り組み両立できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校での学習に適應できる学力と基本的な生活習慣を身につけており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) スポーツ・文化活動において、中学校の部活動や生徒会活動、その他諸団体などでリーダーシップを発揮して優れた実績をあげるなど充実した活動歴を有し、入学後も積極的に活動を継続する意志のある者
- (2) 大学進学に対して高い目標と強い意志をもち、国語、社会、数学、理科、英語の学習成績が優秀で、入学後も意欲的に学習に取り組むとともに、リーダーとしての資質に富む者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間60分 字数700～800字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、①「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計し、段階評価を行う。②国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定を合計し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを段階評価する。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の①の評価が優秀である者のうち、2の②または3の評価が優秀で、かつ4の評価が優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】2の①の評価、2の②または3の評価、4の評価がいずれも優秀または良好な者の中から合格内定者を選抜する。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立真岡女子高等学校

所在地	〒321-4306 栃木県真岡市台町2815 TEL 0285-82-2525 FAX 0285-83-6615
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/mokajoshi/nc/



1 学校教育目標

- 高い志をもち、生涯にわたって学ぼうとする強い意欲と実行力のある人になる。
- 情操を豊かにし、礼儀正しい品位のある人になる。
- 健康を増進し、心身の調和のとれた活力ある人になる。
- 地域・社会のリーダーとして活躍し、より良い社会の形成に寄与する人になる。

2 目指す学校像

- 生徒一人一人を生かすきめ細やかな指導を行い、人間性豊かで、地域・社会のリーダーとして活躍できる生徒を育成する学校
- 3年間を見通した進路指導と学習指導を通して、自己の進路目標を実現しようとする意欲と実行力のある生徒を育成する学校
- 部活動の振興や学校行事の充実を通して、向上心をもち、意欲的に部活動や特別活動に取り組む生徒を育成する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 自己の特性を伸ばし、高校生活に意欲的に取り組む生徒
- (2) 進路意識が高く、学業に自ら取り組む生徒
- (3) 人間性を高め、品位を重んじる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 本校での学習に適應できる基礎学力を有する者で、中学校での部活動、特別活動などに優れた実績をもち、本校入学後も積極的に活動する意欲がある者
- (2) 中学校で優秀な成績を収め、明確な進路目標をもち、高い学習意欲をもつ者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ①「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
 - ②「特別活動の記録」及び「行動の記録」についても段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、部活動、特別活動などの実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】2の①の評価が優秀である者で、2の②及び4の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】3の評価が優秀である者で、2の①②及び4の評価が良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立真岡北陵高等学校

所在地	〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷396 TEL 0285-82-3415 FAX 0285-83-4634
学 科	生物生産科、農業機械科、食品科学科、総合ビジネス科、 教養福祉科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/mokahokuryo/nc2/



1 学校教育目標

- 将来の地域産業を担い、地域の発展に貢献できる人材を育成する。
- 産業技術の専門化、高度化、国際化に柔軟に対応できる将来のスペシャリストを育成する。
- 礼節を尊び心身ともに健康で、人間性豊かな職業人を育成する。

2 目指す学校像

- 体験的学習をとおして実践力の育成を図るため、地域との連携を重視する学校
- 卒業後すぐに実社会で活躍できるよう、資格取得・検定試験などへの取り組みを積極的に進める学校
- 規範意識・道徳心を養い、豊かな心と健康な体をつくる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望するとともに、その動機・目的が明確で、次の(1)から(4)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 志望する学科の特長をよく理解し、進路実現に向け、自ら学ぶ意欲をもっている生徒
- (2) あいさつ・服装・時間を守るなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- (3) 本校での学習に対応できる基礎学力と学習習慣が身に付いている生徒
- (4) 本校での諸活動を積極的に実践し、常に自己研鑽に努めようとする強い意志をもっている生徒

4 特色選抜の定員の割合

生物生産科	20%程度
農業機械科	20%程度
食品科学科	30%程度
総合ビジネス科	30%程度
教養福祉科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校で身に付けるべき基本的な生活習慣と基礎的な学力を備えており、次の(1)から(3)のうちの2つ以上に該当する者。

- (1) 当該学科への志望理由や将来の進路目標が明確であり、意欲的に学習に取り組む意思が強い者
- (2) 資格取得に取り組む強い意志と明確な目的を持っている者（教養福祉科は、介護福祉士の資格取得を目指す意思が強い者）
- (3) 中学校在学時に、校内外での部活動や生徒会活動、奉仕・社会福祉活動等に積極的に取り組み、優れた実績を挙げており、入学後も継続して活動する意思が強い者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度（口頭試問を含む）
作 文	時間30分 字数400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

・平成27年度県高体連指定運動部（競技：ライフル射撃部）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書については、次のとおり取り扱う。
 - ① 「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
 - ② 「特別活動の記録」及び「行動の記録」は段階評価を行い、特に「行動の記録」を重視する。
 - ③ 「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」は、資格要件に該当する実績及び活動状況について段階評価を行う。
- 3 面接及び作文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の2②及び3が良好である者を原則として、合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2②及び3の評価において適性があると認められた者で、【資料の取扱い】の2③が優秀である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立真岡工業高等学校

所在地	〒321-4368 栃木県真岡市寺久保1丁目2-9 TEL 0285-82-3303 FAX 0285-83-6537
学 科	機械科、生産機械科、電子科、建設科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/mokakogyo/nc/



1 学校教育目標

- 工業技術の多様化に対応しうる実践的技術者を育成する。
- 勤労を尊び、責任を重んじ、積極的に明るい社会を建設する人間を育成する。
- 健康で礼儀正しく、協調の精神に富む心豊かな人間を育成する。

2 目指す学校像

- 工業技術者としての技術・技能と進路に対する自覚を身につけ、産業社会の変化に対応できる生徒を育てる。
- 工業教育とキャリア教育をとおして、地域や社会に貢献できる生徒を育てる。
- 豊かな人間性と自ら挑戦していく強い意志を持った生徒を育てる。

3 募集する生徒像

基本的な生活習慣や社会的規範を身に付け、健全で明るい社会を築こうとしている生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) ものづくり（工業）への興味・関心と将来への夢をもち、挑戦する意欲をもった生徒
- (2) 中学校の学業や特別活動において顕著な実績があり、入学後も継続する強い意志をもった生徒

4 特色選抜の定員の割合

機械科	30%程度
生産機械科	30%程度
電子科	30%程度
建設科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校で身に付けるべき基本的な生活習慣と基礎的な学力を身に付けた生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) ものづくり（工業）への興味・関心と将来への夢をもち、挑戦する意欲をもった者
- (2) 中学校の特別活動や部活動などに継続して取り組み、入学後も熱心に取り組む者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数300～500字

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成27年度県高体連指定運動部（競技：ライフル射撃部）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する（135点満点）。
 - ② 「特別活動の記録」、「行動の記録」は、段階評価を行う。
 - ③ 「総合的な学習の時間の記録」、「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」は、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、【資料の取扱い】の2の②③と3の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立益子芳星高等学校

所在地	〒321-4216 栃木県芳賀郡益子町埜2382-1 TEL 0285-72-5525 FAX 0285-72-7925
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/mashikohosei/nc2/



1 学校教育目標

- 学習の基礎・基本を確実に身に付け、生涯にわたり学び続ける強い意志をもつ人間を育てる。
- 明確な職業観をもち、創造的実践力を発揮し、勤勉な努力をする人間を育てる。
- 日本の文化や伝統を尊重するとともに、国際的な視野をもち、社会に貢献する意欲をもつ人間を育てる。

2 目指す学校像

○ 個性を伸ばす学校

個に応じた学習をとおして、目標に向かってねばり強く取り組む姿勢をはぐくみ、生徒一人一人の個性を伸ばします。

○ 夢へのチャレンジを応援する学校

将来の夢や進路の実現のために、知識・技能の習得や資格取得へのチャレンジを応援し、未来を拓いていく力を育てます。

○ 豊かな人間性をはぐくむ学校

特別活動や部活動などへの積極的な取り組みをとおして、仲間と共に喜びや苦しみを分かち合うことにより、自らを輝かせる力、豊かな人間性をはぐくみます。

○ まち、ひと・・・つながりを大切にする学校

ボランティア活動への積極的な取り組みや、地域文化の理解と体験をとおして、「まち」とのつながり、「ひと」とのつながりを大切にする人間を育てます。

3 募集する生徒像

本校の教育目標を理解し、意欲的に高校生活を送ろうとする意思をもち、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 進路の実現に向けて、勉学に励む生徒
- (2) 特別活動や部活動などに意欲的に取り組む生徒
- (3) ボランティア活動や地域の行事などの活動に積極的に関わる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と、本校での学習に対応できる基礎学力が身に付いており、次の(1)から(4)までのいずれかに該当する者

- (1) 本校2年次からのコース(類型)別学習について、強い興味・関心をもち、進路の実現に向けて勉学に励む者
- (2) 部活動などにおいて優れた資質を発揮し、各種大会における顕著な実績を有する者、もしくは中学校で熱心に部活動に取り組み、本校入学後も部活動を継続していく意志をもつ者
- (3) 学級活動・生徒会活動・学校行事において、優れたリーダーシップを発揮した者
- (4) ボランティア活動・地域の行事・伝統芸能伝承などの活動に継続的に参加し、本校入学後もその活動を継続していく意志をもつ者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数400字程度
学校独自検査	学校作成問題【国語・数学・英語（基礎問題）】 時間45分

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料に用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価し、「特別活動の記録」「行動の記録」は、段階評価を行う。
- 3 学校作成問題は、各教科45点満点（合計135点満点）とし、調査書の評定との比重は（5：5）とする。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

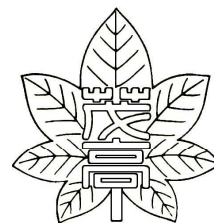
【資料の取扱い】の2、3、4の評価を総合して、その結果が良好である者の中から、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者）で、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立茂木高等学校

所在地	〒321-3595 栃木県芳賀郡茂木町大字茂木288 TEL 0285-63-1201 FAX 0285-63-1923
学 科	総合学科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/motegi/nc2/



1 学校教育目標

- 学問の尊重 ○情操と徳性の涵養 ○自主性の涵養 ○社会性の涵養 ○健康の増進

2 目指す学校像

＜生徒の多様な進学希望に対応する進学型総合学科として＞

- 進学型総合学科として幅広い選択科目を設定し、生徒の学習意欲を高め、生徒の多様な進学希望に対応し進路実現を図る学校
- 総合学科としてキャリア教育を充実させ、望ましい職業観や勤労観を身に付け、社会人としての確かな資質をはぐくむ学校
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に参加することを支援し、一人一人の可能性を高める学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 基本的な生活習慣や学習習慣を身に付け、学習に意欲的に取り組み、進路実現を目指し努力をする生徒
- (2) 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、自己の可能性を高める努力をする生徒
- (3) 総合学科としての本校の良さを理解し、将来に対して明確な目的意識を持ち、積極的な高校生活を送ろうと努力をする生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合学科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

向学心に富み、自分の将来を切り開く強い意志を持ち、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 国語、社会、数学、理科、英語などによく努力し、本校入学後、上級学校への進学を強く希望し意欲的な学習に取り組む者
- (2) スポーツ・文化活動や生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、本校入学後も学習との両立を図りながらそれらの活動に熱心に取り組む者
- (3) 日本漢字能力検定、実用英語技能検定、実用数学技能検定のいずれかの資格を有し、本校入学後、さらに上級の資格を取得しようとする者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ① 第1学年から第3学年までの、国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」の評定を合計（75点満点）し、段階評価を行う。
 - ② 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択科目を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
 - ③ 「特別活動の記録」及び「行動の記録」の点数化されない部分を段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接等の結果から資格要件に該当するものを段階評価をする。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

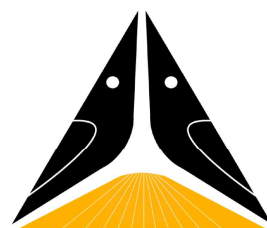
【資料の取扱い】2、3、4の評価を総合して、その結果が優秀である者の中から、合格内定者を選抜する。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立烏山高等学校

所在地	〒321-0621 栃木県那須烏山市中央3丁目9-8 TEL 0287-83-2075 FAX 0287-83-0145
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/karasuyama/nc2/



1 学校教育目標

- 高い志をもち、自立した人間を育成する。
- 広い視野をもち、心豊かな人間を育成する。
- 深い知性をもち、明日を創る人間を育成する。

2 目指す学校像

- 確かな学力を身に付け、希望する進路を実現する学校
- 生徒会・部活動などに自主的に取り組み、充実した高校生活を送る学校
- お互いの人格を尊重し合い、感謝の気持ちと思いやりの心をはぐくむ学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標や目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 進路に対する目標をもち、学習に意欲的に取り組む生徒
- (2) 部活動や生徒会活動などの集団活動に意欲的に取り組む生徒
- (3) 地域への感謝の心をもち、ボランティア活動などに意欲的に取り組む生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校における学習成績が良好で、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が優れ、大学などへの進学を希望し、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 部活動や生徒会活動などに熱心に取り組む、本校入学後もこれらの活動を継続することができる者
- (3) ボランティア活動、地域の行事、伝統芸能伝承などの活動について、顕著な実績を有し、本校入学後もこれらの活動に積極的に取り組むことができる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間50分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・小論文の評価においてともに優秀または良好であり、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は全ての受検者）で、面接・小論文の評価においてともに適性があり、特に資格要件(2)または(3)に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立馬頭高等学校

所在地	〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭1299-2 TEL 0287-92-2009 FAX 0287-92-5749
学 科	普通科、水産科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/bato/nc2/



1 学校教育目標

健康で個性豊かな人格を養い、よりよい社会をつくる人材を育成します。

2 目指す学校像

- 社会の変化に柔軟に対応できるように、自ら学び、自ら考え、自己の生き方を主体的に選択できる力を身に付ける学校
- 一人一人にきめ細かな指導を行い、社会に出て通用する知識と体力を養う学校
- 恵まれた自然環境や地域との交流をとおり、豊かな情操と福祉の心を養う学校
- 地域と連携したキャリア教育を推進し、勤労を重んじる態度を養う学校

3 募集する生徒像

本校を強く希望する生徒で、本校の教育目標、目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までに該当する生徒

- (1) 学習や部活動などに前向きな姿勢で取り組む生徒
- (2) 地域の自然や文化を愛し、地域社会の発展に貢献する意欲のある生徒
- (3) 水産及び水産関係産業の担い手を目指している生徒（水産科のみ）

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度
水産科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び基礎学力がしっかりと身に付いており、志願する科の要件(1)から(3)までのいずれかに該当する者

【普通科】

- (1) 上級学校への進学を希望し、学習に興味・関心があり、入学後も意欲的に取り組むことができる者
- (2) 資格取得の意欲や進路への意識が高く、3年間を通して努力できる者
- (3) 部活動や生徒会活動などに積極的に取り組み、入学後も継続する意志のある者

【水産科】

- (1) 水産に関する興味・関心が高く、意欲的に研究活動に取り組める者
- (2) 水産に関する産業への従事または上級学校への進学を希望している者
- (3) 部活動や生徒会活動などに積極的に取り組み、入学後も継続する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数400～600字 (水産科に関しては水産に関するテーマを与える)

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認に用いる。
- 2 調査書の「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを特に評価する。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位及び、3、4の評価を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化された部分の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）から合格内定者を選抜する。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立大田原高等学校

所在地	〒324-0058 栃木県大田原市紫塚3丁目2651 TEL 0287-22-2042 FAX 0287-23-9691
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/otawara/



1 学校教育目標

校 訓：「質素堅実」

教育目標：○ 真剣に学習に取り組み、豊かな創造力と正しい判断力を養う。

- 心身を鍛練し、不屈の精神と逞しい実践力を養う。
- 自他を敬愛し、感謝の心と奉仕の態度を養う。
- 規律と責任を重んじ、協同・連帯の精神を養う。

2 目指す学校像

校訓「質素堅実」のもと文武両道の実践を目標に掲げ、学習と部活動や生徒会活動等に積極的に取り組むことをとおして、未来を力強く切り拓くとともに、社会の発展に貢献できる逞しいリーダーを育成する学校

- 高い知性と豊かな心、逞しい身体を育成する。
- 個性と資質・能力を伸ばし、主体的に未来を切り拓く人材を育成する。
- 保護者と地域の期待に応え、社会に貢献できる真のリーダーを育成する。

3 募集する生徒像

本校を特に強く志望する生徒で本校の教育目標、目指す学校像を理解し、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 将来、社会の発展に貢献し、リーダーとして活躍できる優れた資質を有する生徒
- (2) 学習に対する能力・意欲が高く、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組むことができる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 10%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣が確立しており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が極めて優秀で、自分の将来に明確な目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組む者
- (2) 中学校在学中にスポーツ、文化活動、生徒会活動等において優れた実績をもち、また、学習成績も優秀で、本校入学後も学習との両立を図りそれらを継続する強い意志のある者
なお、優れた実績とは、以下に示すような成績や実績をいう
 - ア スポーツ
地区大会の個人あるいは団体戦に出場し、4位以上の成績
 - イ 文化活動
県大会や県コンクールに個人あるいは団体で出場し、6位以上の成績
 - ウ 生徒会活動等
中学校における特別活動や、校外での勤労生産・奉仕・社会活動等の分野で、自発的かつ長期的に活動し、その活動が客観的に高く評価されている実績

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件(2)に該当する実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されていない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の評価が優秀である者で、【資料の取扱い】の4の評価が優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2、3、4の評価がいずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立大田原女子高等学校

所在地	〒324-0053 栃木県大田原市元町1丁目5-43 TEL 0287-22-2073 FAX 0287-23-8759
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/otawarajoshi/nc/



1 学校教育目標

校 訓 : 学びつつ 品位を高め ともに働く。

教育目標 : 情操豊かで 知性が高く 社会に貢献できる女性を育成する。

2 目指す学校像

- 夢を志に高め、未来を拓く女性を育む学校
- 豊かな心を持ち、生涯にわたり学び続ける女性を育む学校
- 地域とつながり、社会に貢献できる女性を育む学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標及び目指す学校像をよく理解し、次の(1)、(2)の両方に該当する生徒

- (1) 進路について明確な目標を持ち、その実現に向けて意欲的かつ計画的に努力できる生徒
- (2) 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などとおして、自己を高め、社会に貢献しようとする意欲にあふれる生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

学習成績が優秀で、大学進学という明確な進路目標を持ち、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 国語、社会、数学、理科、英語の学習成績が特に優秀で、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 中学校時代に部活動、生徒会活動、ボランティア活動などにおいて優れた実績を持ち、本校入学後は学習と両立させながら、その中心的存在として活躍できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数540～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書の評定は、
 - ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
 - ② 第1学年から第3学年までの国語、社会、数学、理科、外国語の「学習の記録」の評定を合計（75点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件に該当する実績について段階評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2①の評価、2②または3の評価、4の評価がいずれも優秀である者を合格内定者とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、【資料の取扱い】の2①の評価、2②または3の評価、4の評価がいずれも優秀または良好な者の中から合格内定者を選抜する。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立黒羽高等学校

所在地	〒324-0234 栃木県大田原市前田780 TEL 0287-54-0179 FAX 0287-54-4179
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kurobane/nc2/



1 学校教育目標

- 進んで学び 思考力を培う
- 心身を鍛え 根気を養う
- 責任を重んじ 勤労を尊ぶ

2 目指す学校像

- 個に応じた指導を充実し、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、主体的に学習する態度を育成する学校
- 生徒主体の学校行事や部活動などを充実させ、自他を尊重する心や積極的に責任を果たそうとする態度・行動力を育成する学校
- 組織的で厳格な生徒指導を推進し、規範意識の醸成と規律ある生活習慣を育成する学校
- 地域との交流を推進し、奉仕や勤労を尊び、すすんで地域社会に貢献しようとする態度を育成する学校

3 募集する生徒像

- 本校の教育目標をよく理解し、本校入学を強く志望する生徒
- 将来に展望をもち、明るく主体的に自己の向上を目指す生徒
- 諸活動に懸命に取り組み、自他の行いを正す、たくましい生徒
- 地域の自然や文化を愛し、地域社会に貢献しようとする生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基礎的な学力を備え、基本的な生活習慣や規範意識を身に付けており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 明確な将来への展望や進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などにおいて、真剣な取組の姿勢又は優れた実績をもち、本校入学後も学習と両立させながらそれらの活動に積極的に取り組み、活動団体の中核的存在として主体的に活動できる者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間45分 字数500～600字

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成27年度県高体連指定運動部（競技：相撲）

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、
 - ①「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
 - ②「特別活動の記録」、「行動の記録」を重視し段階評価を行う。
 - ③「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」については、総合的な評価をする際に活用する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の①の合計点の順位が特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内にある者）で、かつ調査書の点数化されない部分や面接の結果から、部活動等に対する意欲やその取組状況が明確であると認められ、面接及び作文の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立那須拓陽高等学校

所在地	〒329-2712 栃木県那須塩原市下永田4丁目3-52 TEL 0287-36-1225 FAX 0287-36-8027
学 科	普通科、農業経営科、生物工学科、食品化学科、 食物文化科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/nasutakuyo/nc2/



1 学校教育目標

地域振興と開拓精神の建学理念に基づき、自らの力で人生を拓き、広く社会に貢献する有為な人間の育成を使命として、本校では教育目標を次のとおり定めている。

- 「自律」…使命を自覚し、責任を重んじる生徒の育成
- 「創造」…個性を伸長し、創造的な前進をする生徒の育成
- 「奉仕」…生命を尊重し、人類社会に奉仕する生徒の育成

2 目指す学校像

- 「調和と共生」…広い視野を身に付けるため、5学科の特性を生かしつつお互いに連携を図る学校
- 「文武両道」…学習および特別活動においてすべての生徒が活躍する場を提供し、活力を引き出す学校
- 「地域人材の育成」…地域との交流活動や連携を積極的に図ることで地域を理解し、将来地域社会に貢献できる人材を育成する学校
- 「キャリア教育の充実」…学科の特性と生徒の個性を生かし、個々の生徒に適した進路を実現する学校

3 募集する生徒像

本校を志願する動機・理由が明確で、入学後も意欲的に学校生活を送ることができ、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 志望する学科の特性を理解し、明確な目的意識をもって学習に取り組む意欲をもっている生徒
- (2) 学習や部活動をはじめとする諸活動に意欲的に取り組み、自己を高めようとする向上心をもっている生徒
- (3) 将来の夢や目標を定め、その実現に向け粘り強く努力する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科	30%程度
農業経営科	30%程度
生物工学科	30%程度
食品化学科	30%程度
食物文化科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

中学校で身に付けるべき基本的な生活習慣と基礎学力を身に付けており、志願する科の要件のいずれかに該当する者

【普通科】

- (1) 普通科の学習に適応できる確かな学力を有し、学習に対する意欲が高く、4年制大学をはじめとする上級学校への進学を強く希望する者
- (2) スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績または優れた能力を有し、入学後、それらに係る本校での部活動や生徒会活動に継続して取り組む意志のある者

【農業経営科】

- (1) 農業経営科の学習に適応できる確かな学力を有し、学習に対する意欲が高く、本校入学後、意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績または優れた能力を有し、入学後、それらに係る本校での部活動や生徒会活動に継続して取り組む意志のある者

- (3) 農業経営に関する知識と技術を習得し、将来、農業後継者として農業経営に生かしたいと希望する者、または、農業関係分野の仕事に従事することを希望する者

【生物工学科】

- (1) 生物工学科の学習に適応できる確かな学力を有し、学習に対する意欲が高く、本校入学後、意欲的に学習に取り組むことができる者
 (2) スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績または優れた能力を有し、入学後、それらに係る本校での部活動や生徒会活動に継続して取り組む意志のある者
 (3) 生物工学や農業（園芸）経営に関する知識と技術を習得し、将来、農業後継者として農業（園芸）経営に生かしたいと希望する者、または、農業（園芸）関係分野の仕事に従事することを希望する者

【食品化学科】

- (1) 食品化学科の学習に適応できる確かな学力を有し、学習に対する意欲が高く、本校入学後、意欲的に学習に取り組むことができる者
 (2) スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績または優れた能力を有し、入学後、それらに係る本校での部活動や生徒会活動に継続して取り組む意志のある者
 (3) 食品製造・食品化学に関係する上級学校への進学を希望する者、または、食品に関する仕事に従事することを希望する者

【食物文化科】

- (1) 食物文化科の学習に適応できる確かな学力を有し、本校入学後、意欲的に学習に取り組み、食物・栄養・調理に関係する上級学校への進学を希望する者、または、食や調理に関する仕事に従事することを希望する者
 (2) スポーツ活動、文化活動、生徒会活動などにおいて顕著な実績または優れた能力を有し、入学後、それらに係る本校での部活動や生徒会活動に継続して取り組む意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 10分程度
作 文	時間 40分 字数 400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものについて段階評価を行う。
- 4 面接及び作文について段階評価を行う。
- 5 調査書の行動の記録について段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮し総合的に選抜する。

第1次審議

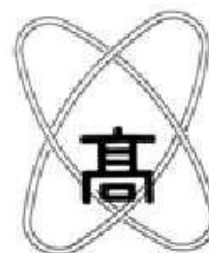
【資料の取扱い】の2～5において特に優秀な評価を持ち、それ以外の評価が優秀または良好な者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立那須清峰高等学校

所在地	〒329-2712 栃木県那須塩原市下永田6丁目4 TEL 0287-36-1155 FAX 0287-37-2458
学 科	機械科、建設工学科、電気科、電子機械科、 情報技術科、商業科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/nasuseiho/nc2/



1 学校教育目標

Specialist としての Spirit・Sense・Manner を有する技術者の養成
 —技術者としての心構えとたくましい実践力を養い、あわせて豊かな人間性を形成する—

2 目指す学校像

- 居がいと誇りのもてる学校
- 環境の整備された学校
- 部活動の活発な学校
- キャリア教育が充実し、個性を磨き伸ばす学校
- 保護者・地域から信頼される学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、(1)から(5)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 志望する学科を良く理解し、明確な目的意識をもった生徒
- (2) 学習や部活動などに積極的に取り組む生徒
- (3) 将来の進路への確かな意識をもち、積極的に努力する生徒
- (4) 相手を思いやり、誠意をもった行動ができる生徒
- (5) 地域産業を担い、地域社会の貢献に努めようとする生徒

4 特色選抜の定員の割合

機械科	30%程度
建設工学科	30%程度
電気科	30%程度
電子機械科	30%程度
情報技術科	30%程度
商業科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 本校の機械科、建設工学科、電気科、電子機械科、情報技術科、商業科を志望する強い動機があり、各学科に対する興味・関心を有し、入学後も意欲的に取り組むことができる者
- (2) スポーツ、文化活動、生徒会活動、ボランティア活動、資格取得などで優れた実績を有する者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・平成25・26・27年度 多様な学習成果の評価手法に関する調査研究研究校
(公益社団法人 全国工業高等学校長協会)
- ・平成26・27・28年度 エネルギー教育推進事業研究校(栃木県教育委員会)

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

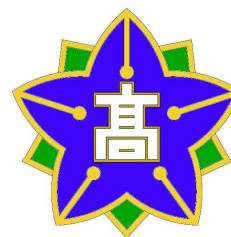
【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)で、面接・作文の評価がともに優秀である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立那須高等学校

所在地	〒329-3215 栃木県那須郡那須町大字寺子乙3932-48 TEL 0287-72-0075 FAX 0287-72-6325
学 科	普通科、リゾート観光科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/nasu/



1 学校教育目標

自ら学び、健康で礼儀正しく、社会に貢献できる人間を育成する。

2 目指す学校像

- 『さまざまなチャレンジをとおして、新たな可能性を見つけられる学校』
基礎基本の学び直しと特色ある学校行事および部活動等を奨励することにより、確かな学力と健康な心身を備えた「よき社会人」を育てます。
- 『きめ細やかな指導をとおして、夢をはぐくみ実現できる学校』
一人一人に合ったいいいな学習指導とキャリア教育を推進することにより、目標をもって学び続ける意欲を備えた「よき職業人」を育てます。
- 『地域に根ざした活動をとおして、地元でがんばる力を養える学校』
那須地域を元気にする各種交流活動を推進することにより、社会に貢献できる「よき地域人」を育てます。

3 募集する生徒像

本校の教育目標・目指す学校像を理解し、生活と学習の基礎・基本を身に付けており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 特別活動や部活動に積極的に参加し、一生懸命取り組める生徒
- (2) 地域の自然と文化を愛し、地域に貢献する意志をもった生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 30%程度
リゾート観光科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

【普通科】

中学校で身に付けるべき基本的な生活習慣と基礎的な学力をしっかりと身に付けており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者

- (1) 中学校で生徒会活動・部活動などに積極的に参加し、3年間一生懸命取り組んだ者で、本校入学後もこれらの活動に積極的に参加する意志のある者
- (2) 中学校時代に地域の活動やボランティア活動などに3年間貢献し、将来、地域の振興に結びつく活動に積極的に参加する意志のある者

【リゾート観光科】

リゾート観光科の特色を理解し、中学校で身に付けるべき基本的な生活習慣と基礎的な学力をしっかりと身に付けた者で、次の(1)(2)の両方に該当する者

- (1) 資格取得、実習に興味・関心があり、積極的に参加できる者
- (2) 地域の産業に興味・関心をもち、地域に貢献する意志をもった者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間 10 分程度 集団面接 時間 10 分程度
作 文	時間 30 分 字数 400 字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。特に、「行動の記録」は段階評価を行う。
- 3 面接（個人面接・集団面接ともに）及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階の審議に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分（特に、「行動の記録」を重視）を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2、3の評価において、評定の合計が優秀または良好な者で、かつその他の評価が、いずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立黒磯高等学校

所在地	〒325-0051 栃木県那須塩原市豊町6-1 TEL 0287-62-0101 FAX 0287-62-4645
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kuroiso/nc/



1 学校教育目標

心豊かで逞しい自立した人間を育てる。

2 目指す学校像

- 男女共学の下、生徒一人一人の学力を伸ばし、充実した進路指導を展開する学校
- 豊かな心を持ち、健康と体力に優れ、目標を掲げて、勉学に励む生徒を育てる学校
- 部活動、生徒会活動、社会福祉活動、学校行事などの多彩な活動を奨励する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 基本的な生活習慣を身に付け、自ら学ぼうという姿勢を持ち、自主的に学習に取り組める生徒
- (2) 部活動、生徒会活動、社会福祉活動、学校行事などに意欲的に取り組める生徒
- (3) 感謝の気持ちを忘れず、地域や社会に貢献する意欲のある生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

本校での学習に適応できる基礎学力を有し、進路希望の実現への強い意志と目標を持ち、次の(1)または(2)のいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が優秀である者
- (2) 中学校在学中にスポーツ、文化活動、生徒会活動、社会福祉活動等において優れた資質または実績を有し、本校入学後もそれらを継続する意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数600字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価がいずれも優秀または良好で、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立黒磯南高等学校

所在地	〒325-0026 栃木県那須塩原市上厚崎747-2 TEL 0287-63-0373 FAX 0287-64-3766
学 科	総合学科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/kuroisominami/nc/



1 学校教育目標

- 学ぶ意欲をもち、自己実現に向けて努力する生徒を育てる。
- 心身ともに健康で、正しい判断力をもつ生徒を育てる。
- 勤労と奉仕を尊び、社会貢献に積極的に取り組む生徒を育てる。
- 自他を重んじ、国際感覚に富む生徒を育てる。

2 目指す学校像

- 多様な興味・関心と進路希望に対応した教育課程を編成する学校
 - ・ 国際・語学系列、人文社会系列、自然科学系列、生活・芸術系列の設置と選択科目の充実
 - ・ 進路希望に応じた少人数授業、習熟度別授業の実施
- 社会的自立に必要な意欲や能力を育てるキャリア教育が充実する学校
 - ・ 将来設計能力とコミュニケーション能力を高めるため、地元企業人との連携行事の実施
 - ・ 自己理解を図り進路意識を高めるインターンシップ・大学訪問の実施
 - ・ 社会貢献意欲を高めるため、ボランティア活動への参加を促す行事の実施
- 体験学習を柱とした国際理解教育を推進する学校
 - ・ 語学力の向上を目指す海外研修プログラムの実施
 - ・ 異文化理解を深める留学生との交流プログラムの実施
 - ・ 国際理解を深める体験発表会および外部講師による講演会の実施

3 募集する生徒像

本校教育目標・目指す学校像を理解し、まじめな生活態度と本校での学習に対応できる基礎学力を有する、次の(1)から(5)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 自己実現に向けて積極的に学習しようとする意欲をもった生徒
- (2) 総合学科の特色を理解し、多様な選択科目から、自己の進路希望に沿った科目を選択し、自らの進路を切り拓いていく生徒
- (3) 部活動・生徒会活動・学校行事などに前向きな姿勢で取り組む生徒
- (4) 地域の自然や文化を愛し、地域社会に貢献しようとする意志をもつ生徒
- (5) 国際理解に関心のある生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合学科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と基礎的な学力が身に付いている者で、総合学科の各系列に示された科目の学習などを、自分の将来の夢・目標の実現につなげることができるよう意欲的に学校生活を送る努力をし、次の(1)から(5)までのいずれかに該当する者

- (1) 上級学校への進学を強く希望するなど、進路に対する明確な目標をもち、学習に意欲的に取り組む者
- (2) 部活動・生徒会活動・学校行事などに積極的に参加し、貢献した実績をもち、入学後もこれらの活動を継続していく強い意志のある者
- (3) 校内・校外での社会・文化活動などにおいて継続した活動を行い、優れた実績を有する者
- (4) 資格・検定などへの取り組みに実績があり、自己の向上に努力を惜しまない者
- (5) 国際理解にかかわる事柄について、強い興味・関心をもって、入学後も積極的に取り組む意志のある者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～550字

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年から第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計（135点満点）し、段階評価を行う。
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものについて段階評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

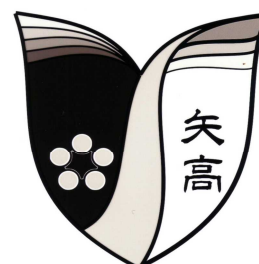
【資料の取扱い】の2の評価、3の評価、4の評価がいずれも優秀である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立矢板高等学校

所在地	〒329-2155 栃木県矢板市片俣618-2 TEL 0287-43-1231 FAX 0287-43-4533
学 科	農業経営科、機械科、電子科、栄養食物科、 社会福祉科
URL	http://www.tochigi-edu.ed.jp/yaita/nc/



1 学校教育目標

- 専門的な知識・技能を身に付け、社会に貢献できる生徒を育てる。
- 礼儀と思いやりを大切にし、責任ある行動のできる生徒を育てる。
- 心身ともに健やかで、活力のある生徒を育てる。

2 目指す学校像

- 進路希望に応じて選択科目を学ぶことができ、専門教育の充実や資格取得を推進する学校
- 基本的な生活習慣や道徳心を育成し、豊かな人間性と逞たくましい体をはぐくむ教育を推進する学校
- 地域との連携を重視した教育に取り組み、地域との交流や社会人としての規範意識の育成を推進する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 農業、工業、調理、福祉のいずれかに興味・関心を持ち、学習意欲が旺盛でその方面に進路希望のある生徒
- (2) 思いやりがあり、協調性、責任感のある生徒
- (3) 部活動・生徒会活動・学校行事などに自主的かつ積極的に意欲をもって参加できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

農業経営科	30%程度
機械科	20%程度
電子科	20%程度
栄養食物科	30%程度
社会福祉科	30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

次の(1)～(3)までの全てに該当する者

- (1) 中学校の出席状況が良好であるなど基本的な生活習慣が身に付いており、基礎的な学力を有する者
- (2) 部活動等を3年間継続(同一部に限らない)した者で、入学後も3年間頑張る意志のある者
- (3) 各科の資格要件(①、②の両方の要件を満たしていること)

【農業経営科】

- ① 勤労意欲があり、農業実習等に積極的に取り組む者
- ② 農業後継者または農業関連の就職・進学を目指す者

【機械科】

- ① 数学・理科・技術家庭が得意で、機械に関する学習に興味・関心がある者
- ② 部活動や特別活動等において顕著な活躍をした者(校外活動も含む)

【電子科】

- ① 電子に関する学習に興味・関心があり、電子実習等に積極的に取り組む者
- ② 電子関連の就職・進学を目指す者

【栄養食物科】

- ① 調理師の資格取得および、調理関連の就職・進学を目指す者
- ② 食に関する学習の意欲が高く、調理実習等に積極的に取り組む者

【社会福祉科】

- ① 介護福祉士等の資格取得および、福祉関連の就職・進学を目指す者
- ② 福祉に関する学習の意欲が高く、介護実習等に積極的に取り組む者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	全学科とも個人面接 時間10分程度 (なお、【機械科】・【電子科】・【栄養食物科】については、口頭試問を課す)
作 文	【農業経営科】・【社会福祉科】で実施 時間30分 字数400字以内 ※社会福祉科については、福祉・保健・医療に関すること
実 技	【栄養食物科】で実施 時間20分 (調理に関する基礎的な実技)
学校独自検査	【機械科】・【電子科】で学校作成問題を実施 ※数学(基礎的な問題と作図問題)のみで時間30分

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点)
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接・作文・実技及び学校作成問題は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮し総合的に選抜する。

第1次審議

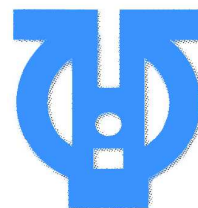
【資料の取扱い】の3の評価がいずれも優秀である者を選び、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点の高い順位に、特色選抜の募集定員の70%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者)を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点の高い順に、全ての検査結果から総合的に判断し、合格内定者を選抜する。

栃木県立矢板東高等学校

所在地	〒329-2136 栃木県矢板市東町4-8 TEL 0287-43-1243 FAX 0287-43-4268
学 科	普通科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/yaitahigashi/



1 学校教育目標

高い志を抱き、次代を力強く担うリーダーの育成

2 目指す学校像

上記の目標を達成するため、「文武両道」「授業第一主義」を教育の指針として、次のような生徒を育成する学校を目指す。

- 深い教養と高い学力を身に付け、進んで自己の道を切り拓く生徒
- 他者を思いやる心深く、意欲的に社会に貢献する生徒
- 心身ともに健やかで、活力にあふれ実践力のある生徒

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標と目指す学校像を理解し学業に励むとともに、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒

- (1) 部活動などに意欲をもって取り組む生徒
- (2) 生徒会活動、学校行事などに積極的に取り組み、リーダーシップを発揮する生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の全部

※中高一貫教育に係る併設型高等学校として、特例による選抜を適用する。

5 特色選抜に出願するための資格要件

毎日学習する習慣や基本的な生活習慣が確立されている者で、大学進学という明確な目標をもっており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

なお、(2)、(3)については、本校入学後もこれらの活動に積極的に参加する意志がある者

- (1) 基礎学力が確立されており、意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 部活動などにおいて、県大会又は同レベル以上の大会に出場し、活躍した者
- (3) 生徒会活動、学校行事、部活動などにおいて、リーダーとして活躍した者

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	集団面接 時間 15分程度
学校独自検査	学校作成問題（国語・数学・英語） 時間 各教科40分

7 その他、特色選抜における特記事項

- ・本校は、中高一貫教育に係る併設型高等学校として、特例による選抜を実施する。

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認に用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計し、150点満点に換算する。
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接は、段階評価を行う。
- 4 学校作成問題は、各教科50点満点で採点する。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2及び4の合計点の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)で、面接の評価が良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、志願理由書、調査書、面接、学校独自検査の結果等を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立高根沢高等学校

所在地	〒329-1204 栃木県塩谷郡高根沢町文挾32-2 TEL 028-676-0531 FAX 028-676-0820
学 科	普通科、商業科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/takanezawa/nc2/



1 学校教育目標

- 真理を求め、学び向上する人間を育成する。
- 自他を愛し、礼節を重んじる人間を育成する。
- 心身ともに、たくましい人間を育成する。

2 目指す学校像

- 基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を実践する学校
- ビジネス教育や情報教育を柱として職業観・勤労観を涵養し、多様な進路目標に対応した教育を実践する学校
- 地域と連携し特色ある学校行事を行うことで、創造性に富み、社会に貢献できる人材の育成を実践する学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)から(4)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 礼節を重んじ、豊かな人間性を自らはぐくもうとする生徒
- (2) ビジネスに関心を持ち、時代に対応でき、社会性を積極的に身に付けようとする生徒
- (3) 明確な目的意識を持ち、自己実現に向けて主体的に取り組もうとする生徒
- (4) 地域を大切にし、地域社会に貢献しようとする生徒

4 特色選抜の定員の割合

普通科 20%程度
商業科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

基本的な生活習慣と基礎的な学力を身に付け、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 該当学科を志望する動機・理由が明白・適切であり、志望する学科に対する適性、興味・関心を有し、本校入学後も意欲的に取り組むことができる者
- (2) 中学校時代に部活動、生徒会活動、地域社会活動、学校行事などに熱心に取り組み、本校入学後もそのような活動を継続していくことができる者
- (3) 下記に掲げる検定試験などに合格し、本校入学後も資格取得に積極的に取り組むことができる者
英語検定、漢字検定、数学検定、珠算検定、パソコン検定など3級以上

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間30分 字数400字程度

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
また、調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。
- 3 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価や、資格要件に該当する事項が良好であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。

栃木県立さくら清修高等学校

所在地	〒329-1311 栃木県さくら市氏家2807 TEL 028-682-4500 FAX 028-682-0358
学 科	総合学科
U R L	http://www.tochigi-edu.ed.jp/sakuraseishu/nc2/



1 学校教育目標

- 知性に満ち、創造性に富む人を育てる。
- 心身ともに健康で、情操豊かな人を育てる。
- 郷土を愛し、国際的視野をもち、ともに生きる人を育てる。

2 目指す学校像

- 自主自立：自立心や協調性を培うとともに、コミュニケーション能力を育成するなど社会への準備を行う学校
- 進取創造：総合学科の特色を生かし、将来を見つめ、望ましい職業観・勤労観を育成するとともに、生徒一人一人の進路目標を実現できる学校
- 敬愛協働：地域との連携による教育活動をおし、地域に寄与し、地域から求められる学校

3 募集する生徒像

総合学科の内容・本校の教育目標・目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 自主的に粘り強く学習に取り組むことができ、基礎学力が十分に身に付いている生徒
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、高校生活に主体的に取り組む意志のある生徒
- (3) 高い進路意識があり、自己の進路実現に向けて計画的・継続的に努力できる生徒

4 特色選抜の定員の割合

総合学科 30%程度

5 特色選抜に出願するための資格要件

「募集する生徒像」に合致し、校内外の様々な活動でリーダーとして活躍する意志のある生徒で、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 高い学力があり、大学進学という明確な目標を持っている生徒で、本校入学後も意欲的に学習に取り組む意志のある生徒
- (2) 中学校における部活動等で優れた実績を残し、本校入学後もその活動を積極的に継続して行う意志のある生徒
- (3) 中学校時代に生徒会活動・ボランティア活動等で優れた実績を残し、本校入学後もこれらの活動に積極的に参加する意志のある生徒

6 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
小論文	時間45分 字数500字程度(資料の読み取りを含むこともある。)

7 その他、特色選抜における特記事項

なし

8 特色選抜における選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認に用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計し（135点満点）、段階評価も行う。
- 3 調査書の点数化されない部分の資格要件に該当するものについては段階評価を行う。
- 4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各審議の順に、該当する受検者について総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が特色選抜の募集定員の70%以内で評価が良好と認められる者（ただし、定員に満たない場合は、受検者の70%以内で評価が良好と認められる者）、かつ【資料の取扱い】の3、4の評価がいずれも良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての評価を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。